

P2

PodTrak



オペレーションマニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください

©2025 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

白黒端末では正しく表示できません。

オペレーションマニュアルについて

このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。本書の内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

- Microsoft、Windowsは、マイクロソフト企業グループの商標です。
- Mac、macOS、iPadおよびLightningは、Apple Inc. の商標です。
- iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- microSDXCロゴは、SD-3C LLCの商標です。
- USB Type-Cは、USB Implementers Forumの商標です。
- 他の者が著作権を保有するCD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

目次

オペレーションマニュアルについて.....	2
P2の概要.....	5
使用例.....	5
用語について.....	7
ポッドキャストの流れ.....	8
各部の役割.....	10
接続例.....	14
信号の流れ.....	15
準備する.....	17
microSDカードをセットする.....	17
電源をセットする.....	18
接続する.....	21
電源をON/OFF する.....	24
アプリを使う.....	25
日時、電池の種類、オートパワーオフを設定する（P2を使用する前の初期設定）.....	29
ポッドキャストを収録する.....	35
USBマイクの音量を調節する.....	35
モニター音量を調節する.....	35
USBマイクを消音する（ミュート）.....	37
音質を調節する.....	37
録音する.....	38
録音するファイルを選択する.....	40
再生する.....	42
ファイルを管理する.....	43
P2のフォルダー・ファイル構成.....	43
録音ファイルフォルダー名について.....	44
オーディオインターフェースとして使用する.....	45
パソコンまたはスマートフォン／タブレットと接続する.....	46
ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ（AIF Mix Minus）.....	47
パソコンやスマートフォン／タブレットに送る信号を設定する（Audio I/F Mode）.....	49
パソコンにファイルを転送する.....	51
パソコンと接続する.....	51
パソコンとの接続を解除する.....	53
microSDカードを管理する.....	55
microSDカードの状態を確認する.....	55
microSDカードを初期化する.....	56
各種設定を行う.....	58
日時を設定する.....	58
電池の種類を選択する.....	60
電源を自動でOFFする（オートパワーオフ）.....	62

工場出荷時の状態に戻す.....	64
ファームウェアを管理する.....	66
ファームウェアのバージョンを確認する.....	66
ファームウェアをアップデートする.....	66
P2の最新情報を確認する.....	67
付録.....	68
故障かな？と思う前に.....	68
ブロックダイアグラム.....	70
仕様.....	71

P2の概要

使用例

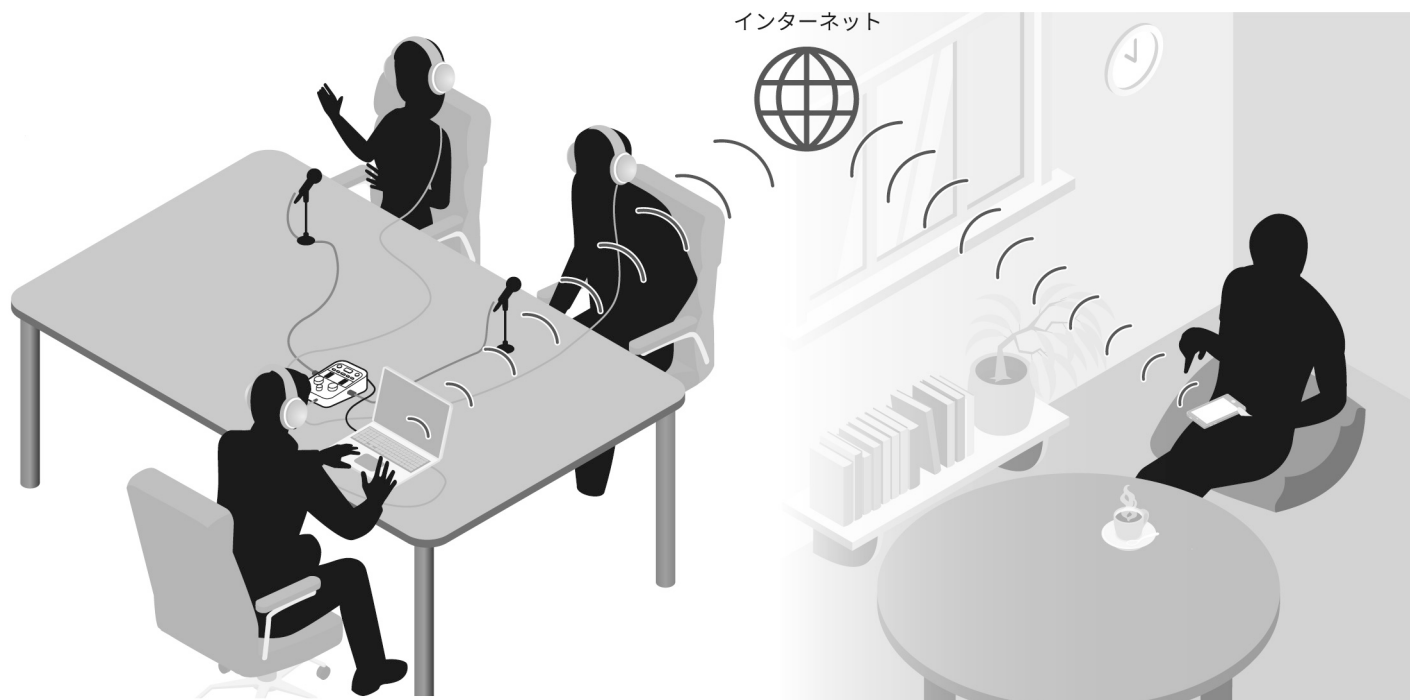
外出先でポッドキャストを収録する

P2を電池またはモバイルバッテリーで使用すると、外出先で音声の収録をすることができます。収録した音声はmicroSDカードに記録され、パソコンに転送して編集／配信することができます。



ゲストを電話参加させてポッドキャストを収録する

パソコンやスマートフォン／タブレットをP2に接続すると、離れた場所にいるゲストをポッドキャストイングに電話参加させることができます。



ライブ配信する

P2をパソコンやスマートフォン／タブレットに接続して、リアルタイムで音声を配信することができます。

(→オーディオインターフェースとして使用する)

リアルタイムで音声を配信しながら、P2での録音を同時に行うこともできます。



用語について

ポッドキャスト

インターネット上に音声ファイルを公開する手法の一つです。スマートフォンやパソコンなどで気軽に聞くことができるコンテンツを作成し、インターネット経由で配信します。

オーディオインターフェース

パソコンやスマートフォン／タブレットにマイクの音声を取り込んだり、パソコンやスマートフォン／タブレットからヘッドフォンなどに音声を出力できる機器です。

P2にパソコンやスマートフォン／タブレットから再生した音楽などを出力すると、ポッドキャストにBGMをつけることができます。

AIF Mix Minus

P2をパソコンやスマートフォン／タブレットのオーディオインターフェースとして使用すると、通話相手をポッドキャスト収録にリモート参加させることができます。

その時にAIF Mix Minus機能を有効にすると、通話相手からの入力に通話相手に返されないため、通話先でのハウリングを防げます。

ポッドキャストの流れ

1. 準備 ～接続を確認する

●準備

- P2にmicroSDカードと電源をセットしましょう。（→[microSDカードをセットする](#)、[電源をセットする](#)）
- USBマイクとヘッドフォンを接続しましょう。（→[接続する](#)）
 - USBマイクは1人に1本ずつ使用すると、各自の音量に合わせて音量を調節できるので聴き取りやすい録音ができます。
 - 安定した音量で収録できるように出演者とUSBマイクの距離を調節し、各自の音量に合わせて入力レベルを設定しましょう。
 - ヘッドフォンはUSBマイクからの入力を確認するほかに、パソコンやスマートフォン／タブレットの再生音やリモート参加のゲストの声を聴くために必要です。
- 日時や電池の種類、オートパワーオフの設定をしましょう。（→[日時、電池の種類、オートパワーオフを設定する（P2を使用する前の初期設定）](#)）
- 収録中のBGMの音量を確認しておきましょう。
- 離れた場所のゲストを収録にリモート参加させる場合は、P2にパソコンやスマートフォン／タブレットを接続します。AIF Mix Minusの設定をONにしてください。（→[ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ（AIF Mix Minus）](#)）

●収録現場の環境ノイズ対策

- 風による吹かれノイズはUSBマイクにウインドスクリーンを装着することで軽減できます。その他の環境音は、発生源にUSBマイクを向けないように方向を調節してください。
- 使用しない入力チャンネルはノイズを拾わないようにミュートしておきましょう。（→[USBマイクを消音する（ミュート）](#)）
- 使用するUSBマイクや電源のケーブルは、収録中に触ってしまうとガサガサというタッチノイズの原因になります。マイクスタンドを使用してケーブル類は整理しておきましょう。USBケーブルと電源ケーブルは近づけすぎるとノイズを拾うことがあります。
- P2のAI NOISE REDUCTIONをONにすると、USBマイクが拾った振動や風切り音など環境音のノイズを軽減することができます。（→[音質を調節する](#)）

2. 収録する

●収録のテーマ

テンポ良く会話が収録できるように出演者同士お互いに話す内容を確認し、参考資料などを手元に用意しておきましょう。

●発声について

聞き取りやすい発声を心掛けると同時に声に含まれる歯擦音（さしすせそ）や破裂音（ぱびぷぺぼ）が大きくなるように気をつけましょう。

●BGMなど

パソコンやスマートフォン／タブレットで音楽や効果音などを鳴らして番組を盛り上げましょう。（→[オーディオインターフェースとして使用する](#)）

3. 公開する

●公開

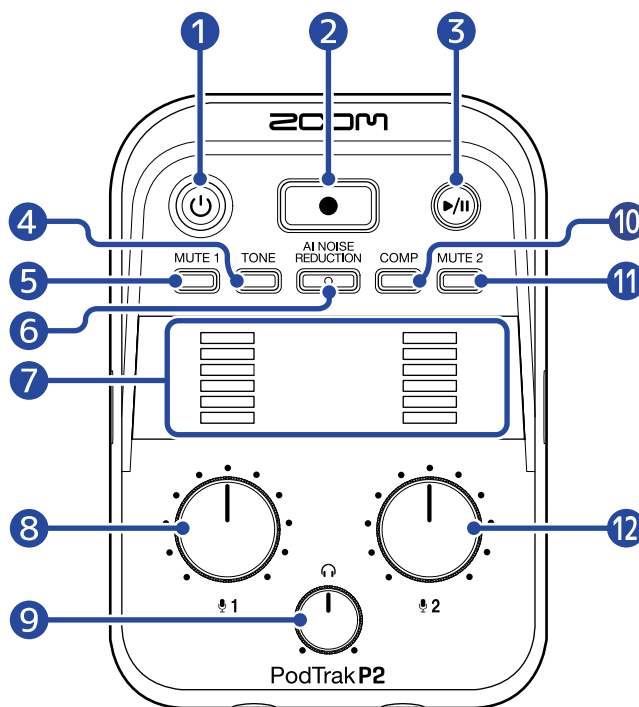
P2をパソコンやスマートフォン／タブレットに接続すると収録したファイルを転送できます。（→[パソコンにファイルを転送する](#)）

お使いのホスティングサービス（※）やサーバーにアップロードしてください。

※ ポッドキャスト用ファイルを保存するサーバーを提供するサービス

各部の役割

上面



1 電源キー／インジケータ

電源をON/OFFします。電源ON中は点灯します。

P2を電池で駆動している場合は、電源インジケータの光り方で電池残量を確認できます。



満 空

電池の残量が少なくなった場合は、電池を交換するか（→[電池を入れる](#)）、USB ACアダプター（→[USB ACアダプターを接続する](#)）またはモバイルバッテリー（→[その他の電源について](#)）を接続してください。

2 RECキー

録音を開始／停止します。録音中は点灯します。

再生中に押すと、再生を停止します。

3 PLAY/PAUSEキー

直前に録音したファイルを再生／一時停止／停止します。再生中は点灯します。

4 TONEキー

押して点灯させると、USBマイクからの音声をポッドキャストに適した聞き取りやすい音質に調節します。

5 MUTE 1キー

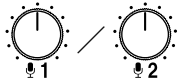
押して点灯させると、USBマイク1の音声をミュートします。

6 AI NOISE REDUCTIONキー

押して点灯させると、周囲の騒音を学習してUSBマイクから入るノイズを抑えます。

学習中（3秒間の点滅中）は、声を出さないようにしてください。

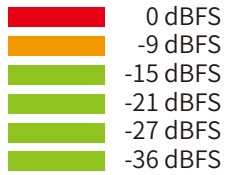
もう一度押して消灯させると、学習結果はリセットされます。



で音量を変化させたときは再学習させてください。

7 LEVELインジケータ

各チャンネルの信号レベルを-36 dBFS ~0 dBFS の範囲で表示します。



8 INPUT VOLUME1ノブ

USBマイク1の音量を調節します。

9 HEADPHONE VOLUMEノブ

ヘッドフォンから出力される音量を調節します。

10 COMPキー

押して点灯させると、音圧を上げつつ、音割れを防ぎます。

11 MUTE 2キー

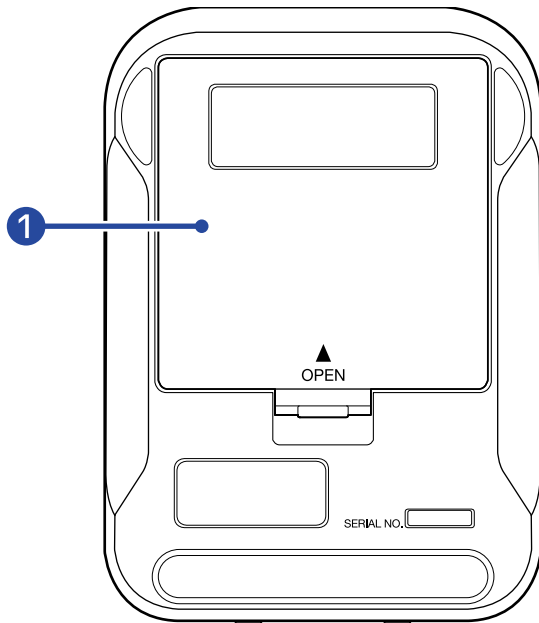
押して点灯させると、USBマイク2の音声をミュートします。

12 INPUT VOLUME2ノブ

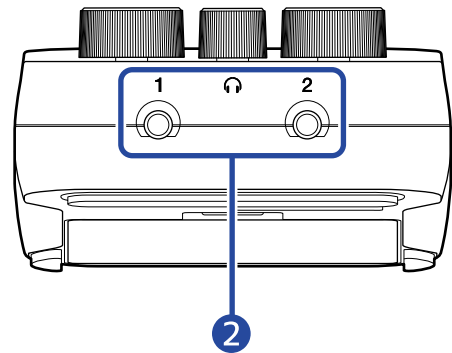
USBマイク2の音量を調節します。

底面／正面／背面

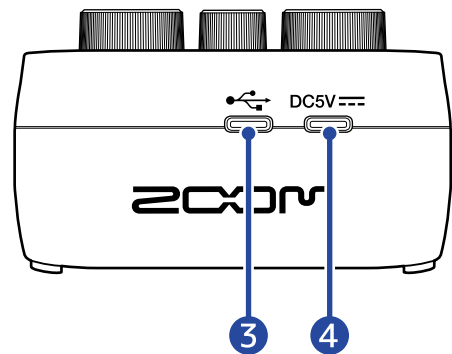
■底面



■正面



■背面



① 電池カバー

単三電池の取り付け／取り外しをするときに開けます。（→[電池を入れる](#)）

② PHONE 1/2 端子

ヘッドフォンに音声を出力します。

③ USB（通信用）端子（Type-C）

パソコンやスマートフォン／タブレットと接続して以下のことができます。

- パソコン用アプリケーション「ZOOM P2 Editor」でP2の詳細設定をする。
- P2をオーディオインターフェースとして使用する。
- ファイル転送機能でパソコンやスマートフォン／タブレットとファイルのやり取りをする。

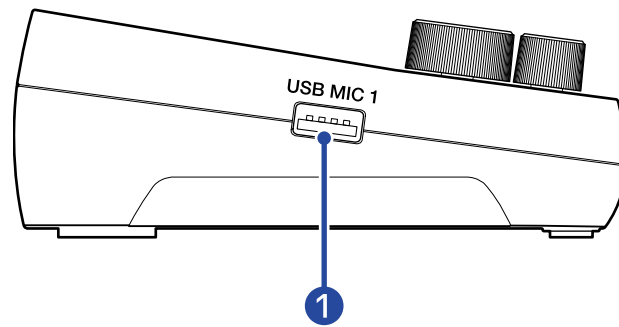
USBバスパワー動作に対応しています。

④ 電源用USB（DC5V）端子（Type-C）

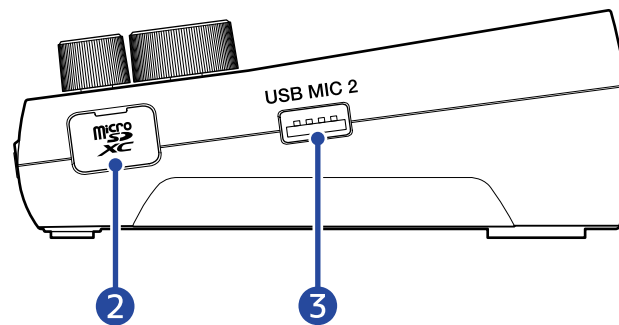
12 W以上（5 V、2.4 A以上）のUSB ACアダプターまたは5 Vモバイルバッテリーなどを接続して、P2に電源を供給します。

左側面／右側面

■左側面

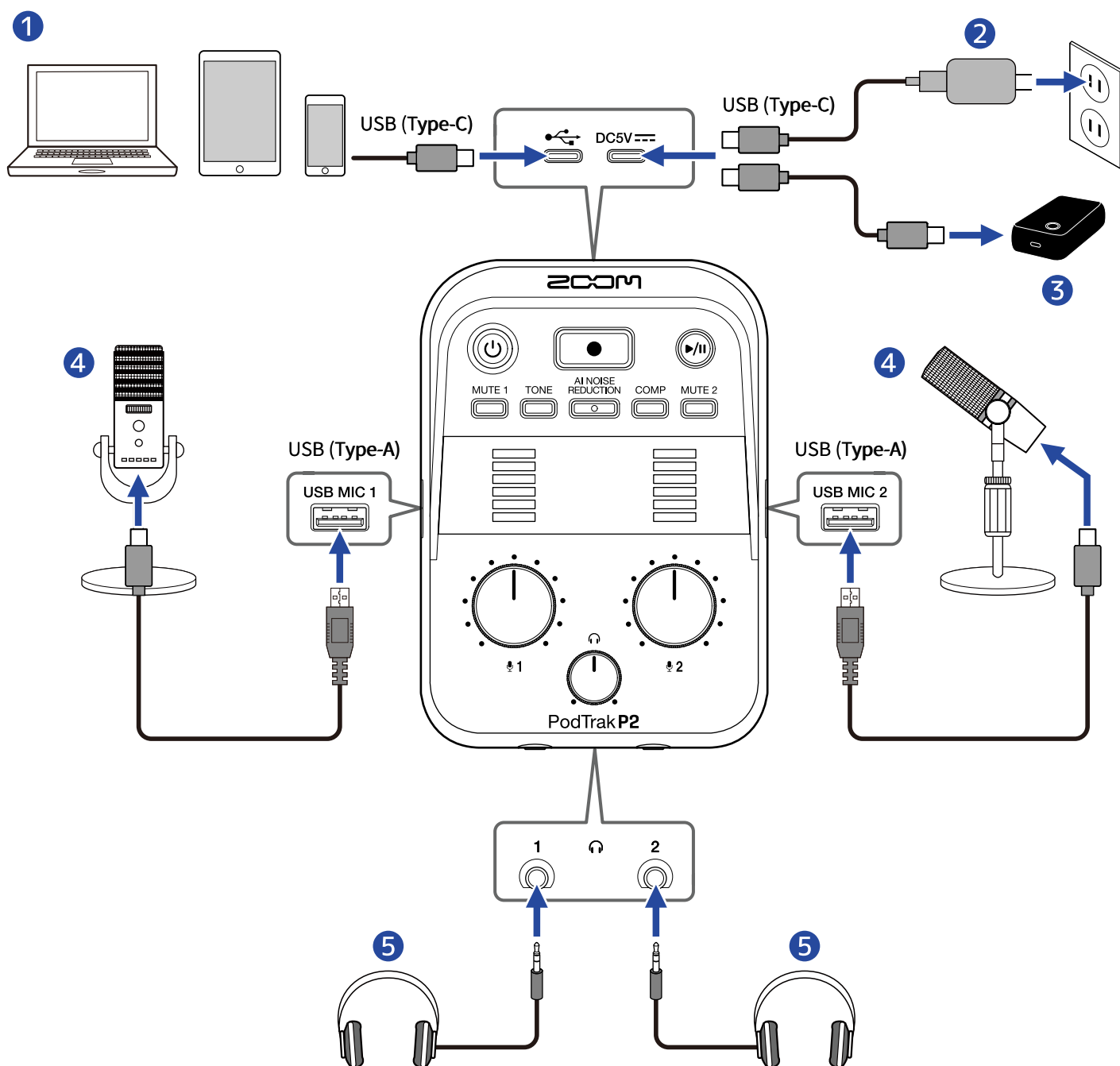


■右側面



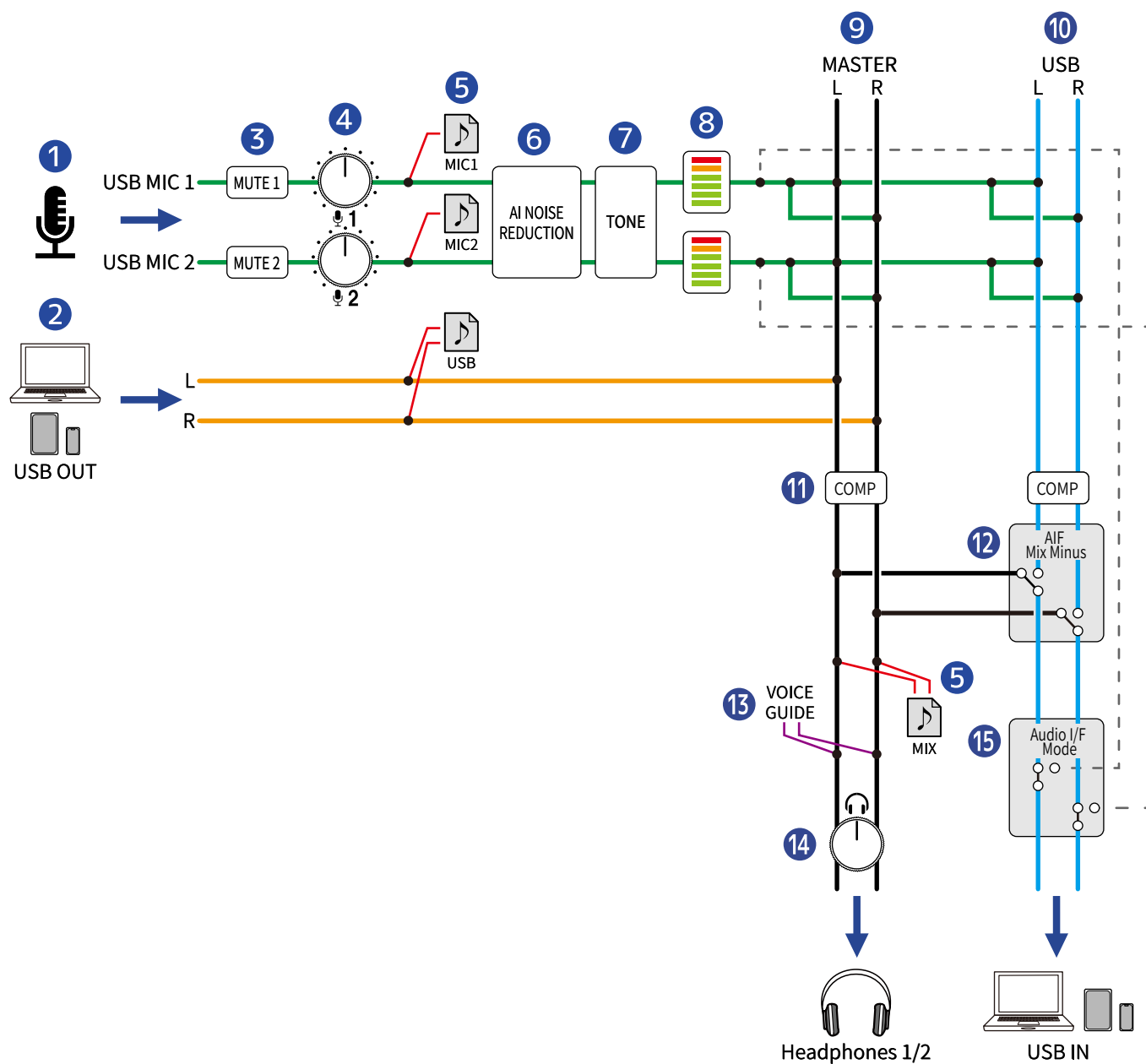
- 1 USB MIC 1端子 (Type-A)**
USBマイクを接続します。
USBバスパワーを供給します。
データ転送に対応したUSBケーブルを使用してください。
- 2 microSDカードスロット**
microSDカードを挿入します。
- 3 USB MIC 2端子 (Type-A)**
USBマイクを接続します。
USBバスパワーを供給します。
データ転送に対応したUSBケーブルを使用してください。

接続例



- 1 パソコンやスマートフォン／タブレット (→パソコンやスマートフォン／タブレットを接続する)
- 2 USB ACアダプター (→USB ACアダプターを接続する)
- 3 モバイルバッテリー (→その他の電源について)
- 4 USBマイク (→USBマイクを接続する)
- 5 ヘッドフォン (→ヘッドフォンを接続する)

信号の流れ



① USBマイク1/2入力

P2に接続したUSBマイクを入力します。

② パソコン、スマートフォン/タブレットからのUSB出力

オーディオインターフェースとして使用しているときに、パソコンまたはスマートフォン/タブレットから出力される音声です。

③ MUTE 1/2

USBマイク1、2の音声をミュートします。

④ INPUT VOLUME 1/2

USBマイク1/2の音量を調節します。

5 録音ファイル

USBマイク1/USBマイク2の音声、パソコンやスマートフォン/タブレットから入力した音声をミックスしたステレオファイル（MIX）がmicroSDカードに記録されます。

設定により、USBマイク1/USBマイク2の音声（各モノラル）、パソコンやスマートフォン/タブレットから入力した音声（ステレオ）を個別に録音したファイルを記録することもできます。（→[録音するファイルを選択する](#)）

6 AI NOISE REDUCTION

周囲の騒音を学習してUSBマイクから入るノイズを抑えます。（→[音質を調節する](#)）

7 TONE

USBマイクからの音声をポッドキャストに適した聞き取りやすい音質に調節します。（→[音質を調節する](#)）

8 LEVELインジケータ

USBマイク1/2の信号レベルを-36～0 dBFSの範囲で表示します。

9 MASTER L/R

PHONE 1/2端子へ出力します。

10 USB L/R

オーディオインターフェースとして使用しているときに、パソコンまたはスマートフォン/タブレットに入力される音声です。

11 COMP

音圧を上げつつ、音割れを防ぎます。（→[音質を調節する](#)）

12 AIF Mix Minus

パソコンやスマートフォン/タブレットから入力した再生信号をパソコンやスマートフォン/タブレットに送るかどうかが選択します。（→[ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ（AIF Mix Minus）](#)）

13 VOICE GUIDE

P2の設定内容などを音声で出力します。

14 HEADPHONE VOLUME

ヘッドフォンの音量を調節します。

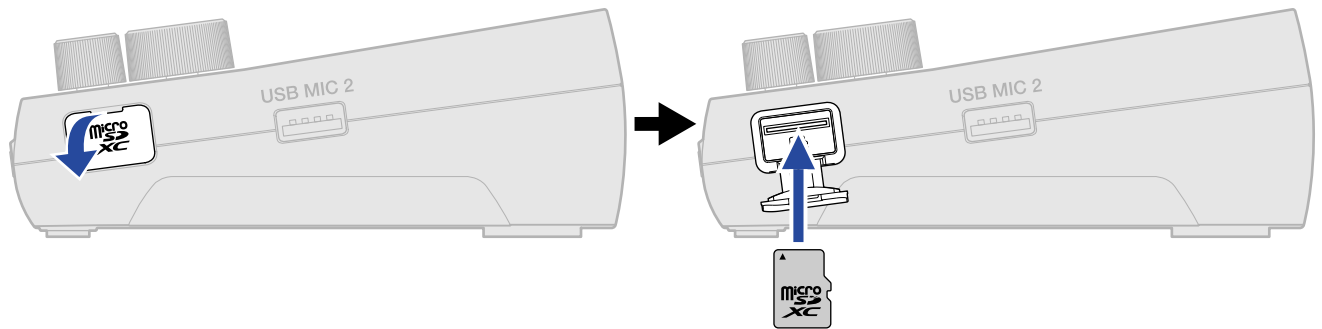
15 Audio I/F Mode

パソコンやスマートフォン/タブレットに送る信号を選択します。（→[パソコンやスマートフォン/タブレットに送る信号を設定する（Audio I/F Mode）](#)）

準備する

microSDカードをセットする

1. 電源OFFの状態でもicroSDカードスロットカバーを開き、microSDカードのロゴ側を上にしてスロットの奥まで差し込む



microSDカードを取り出すときは、microSDカードを一度スロットの奥に押し込んでから引き抜きます。


2. microSDカードスロットカバーを閉じる


NOTE

- microSDカードの抜き差しは、必ず電源をOFFにした状態で行ってください。電源がONの状態で行うと、データが破損するおそれがあります。
- microSDカードを抜き差しするときは、microSDカードの向きや裏表に注意してください。
- microSDカードを取り出すときは、microSDカードが飛び出さないよう注意してください。
- microSDカードがセットされていないと、録音や再生はできません。
- 新しく購入したmicroSDカードや他の機器で使用していたmicroSDカードは、性能を最大限に発揮するために必ずP2でフォーマットしてください。（→[microSDカードを初期化する](#)）
- 対応する記録メディアは下記のとおりです。
 - microSDHCメモリーカード
 - microSDXCメモリーカード

動作確認済みmicroSDカードはZOOMのWebサイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認してください。

電源をセットする

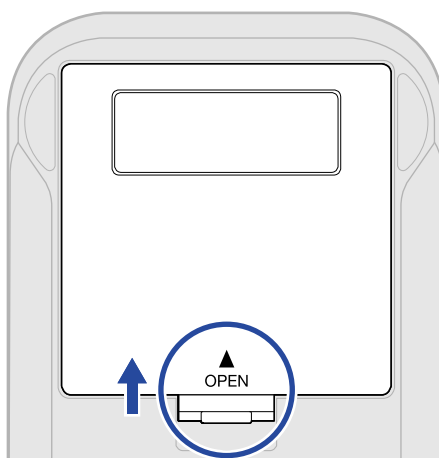
P2は、本体背面の電源用USB（DC5V）端子またはUSB（ / 通信用）端子に接続された電源（USB ACアダプター、USBバスパワー、モバイルバッテリー）、本体底面から入れる電池のいずれかで動作します。

電源は、本体背面の電源用USB（DC5V）端子>本体背面のUSB（ / 通信用）端子>電池の優先順で使用されます。

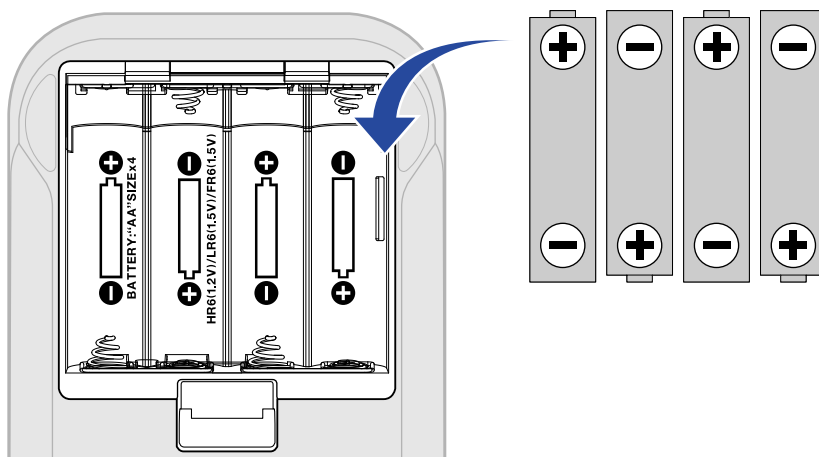
電池を入れる

P2を電池で駆動する場合は、単三電池を4本使用します。

1. 電源OFFの状態です、つまみを上に押し上げながら電池カバーを開ける




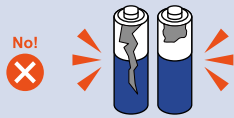
2. 単三電池を4本入れる



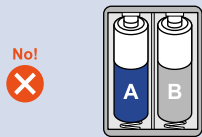
3. 電池カバーを閉じる

NOTE

- アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、リチウム乾電池のいずれかを使用してください。
- 電池残量を正確に表示するために、使用している電池の種類を設定してください。（→[電池の種類を選択する](#)）
- 電池残量がなくなったときは、すぐに電源をOFFにし、新しい電池と交換してください。電池残量は （電源キー）で確認できます。（→[上面](#)）
- 電池を使用する際は、故障や液漏れを防ぐために、以下の点にご注意ください。



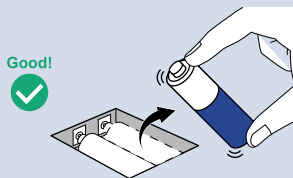
被覆が剥がれている、または表面に傷がある電池は使用しない



異なる種類やメーカーの電池を混ぜて使用しない



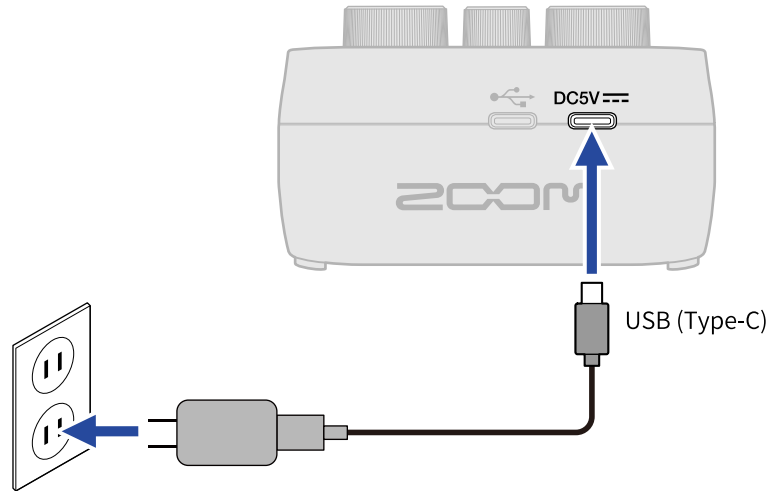
新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない




使い切った電池は早めに取り外す
長期間使わないときは電池を取り外す

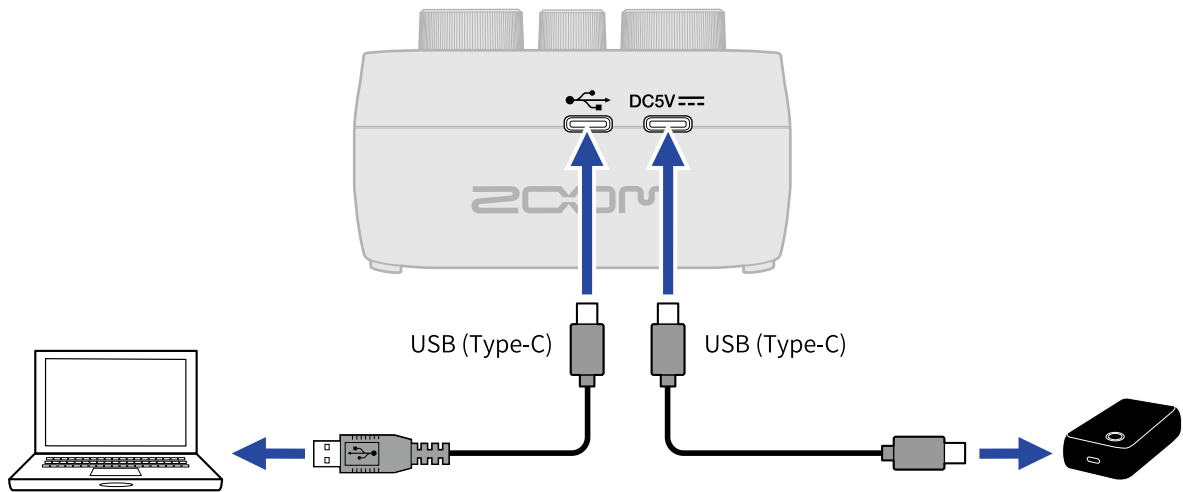
USB ACアダプターを接続する

本体背面の電源用USB（DC5V）端子（Type-C）に市販の12 W以上のUSB ACアダプター（5V、2.4 A以上）のケーブルを接続して、USB ACアダプターをコンセントに接続します。



その他の電源について

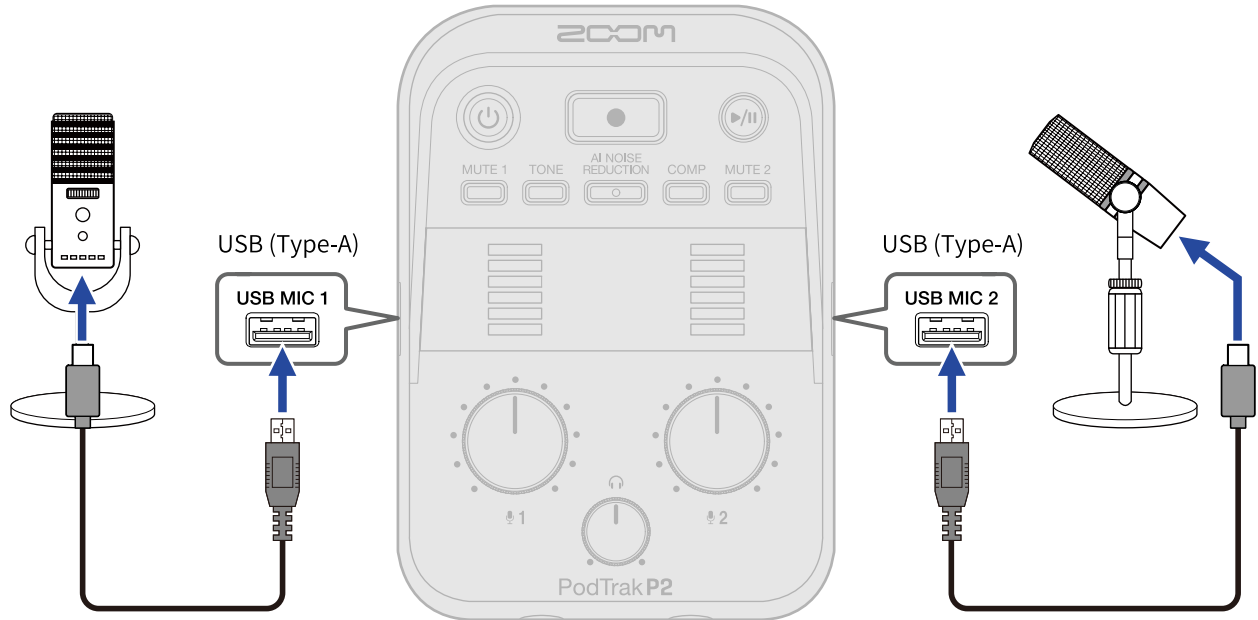
本体背面のUSB（ / 通信用）端子（Type-C）にパソコンを接続すると、USBバスパワーでP2を駆動することができます。また、市販の5Vモバイルバッテリーを電源用USB（DC5V）端子（Type-C）に接続して駆動させることもできます。



接続する

USBマイクを接続する

USBマイクをUSB端子（Type-A）に接続します。

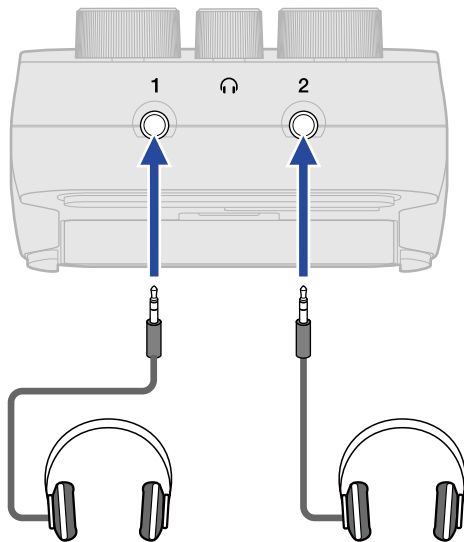


NOTE

- USBマイクの接続時には、聴覚を保護するため、USBマイクを接続後にヘッドフォンを接続してください。
- P2がUSB端子に供給できる電流は、USBマイク1/2の合計で最大700 mAです。消費電流が大きいUSBマイクは、別途ACアダプターなどからUSBマイクに電源を供給してください。
- 動作確認済みUSBマイクはZOOMのWEBサイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認してください。
- データ転送に対応したUSBケーブルを使用してください。

ヘッドフォンを接続する


USBマイクから入力した音声や、パソコンやスマートフォン／タブレットで再生した音楽や通話の音声は、PHONE端子に接続したヘッドフォンでモニターできます。

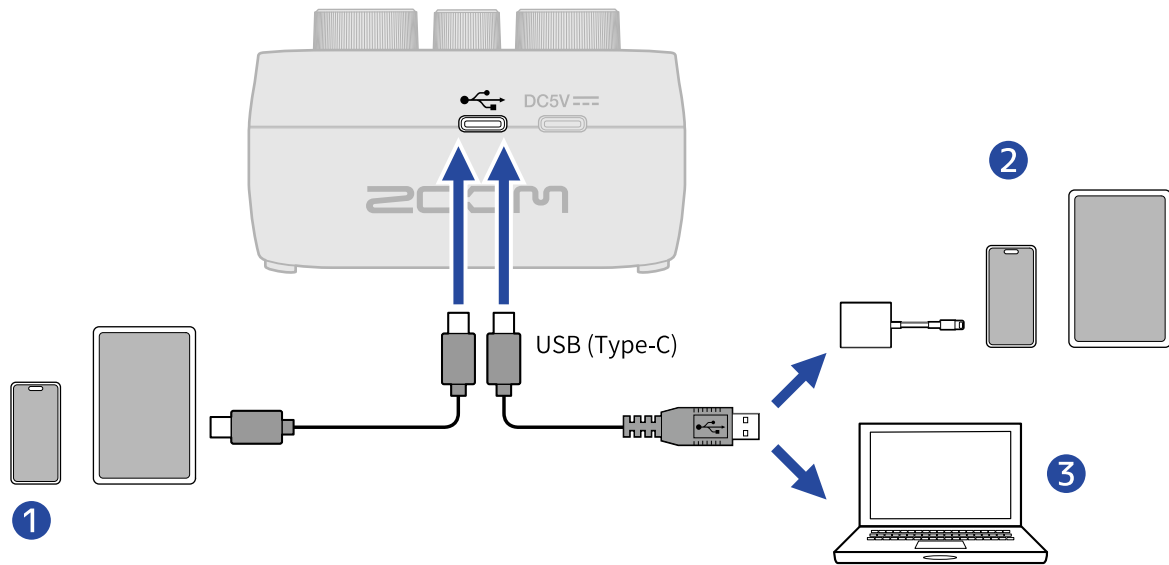


NOTE

USBマイクとヘッドフォンを近づけるとハウリングが発生することがあるのでご注意ください。

パソコンやスマートフォン／タブレットを接続する

パソコンやスマートフォン／タブレットはP2背面左側のUSB（ / 通信用）端子に接続します。



① スマートフォン／タブレット（USB Type-C）

② Lightningコネクタ搭載のiPhone/iPad

③ パソコン（Windows/Mac）

NOTE


- データ転送に対応したUSBケーブルをご使用ください。
- Lightningコネクタを搭載したiPhone/iPadと接続するには、Lightning - USB 3カメラアダプタが必要です。
- スマートフォン、タブレットを使うときはUSB ACアダプターを接続して電源を供給してください。（→[USB ACアダプターを接続する](#)）

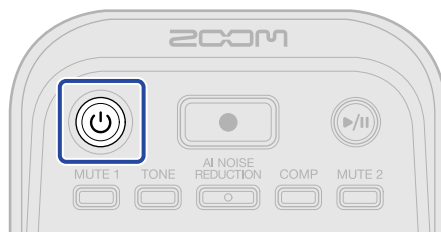
P2をパソコンやスマートフォン／タブレットに接続すると以下のことができます。

- 本体の詳細設定は、パソコンにインストールしたアプリ「ZOOM P2 Editor」で行います。（→[アプリを使う](#)）
- P2の入力信号をパソコンまたはスマートフォン／タブレットに送ることができ、パソコンまたはスマートフォン／タブレットの再生信号をP2から出力することができます。（→[オーディオインターフェースとして使用する](#)）
- P2にセットしたmicroSDカード内のファイルの確認や移動がパソコンでできます。（→[パソコンにファイルを転送する](#)）

電源をON/OFF する

電源を入れる


1. （電源キー）を点灯するまで押す
P2の電源がONになります。



NOTE

P2は操作をしない状態で10時間経過すると、自動的に電源が切れます。常に電源をONにしたい場合は、オートパワーオフの設定をOFFにしてください。（→[電源を自動でOFFする（オートパワーオフ）](#)）

電源を切る

1. （電源キー）を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
P2の電源がOFFになります。

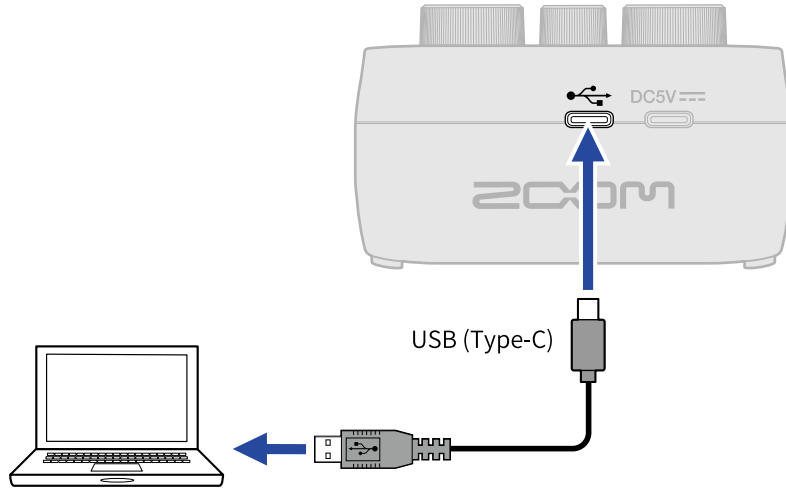
NOTE

P2の設定は常に自動で保存されます。次回電源をONにしたときは、電源をOFFにしたときの状態で起動します（ミュート機能のみ解除されます）。

アプリを使う

本体の初期設定や詳細設定は、パソコンにインストールしたアプリ「ZOOM P2 Editor」で行います。

1. P2背面のUSB（通信用）端子とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続する



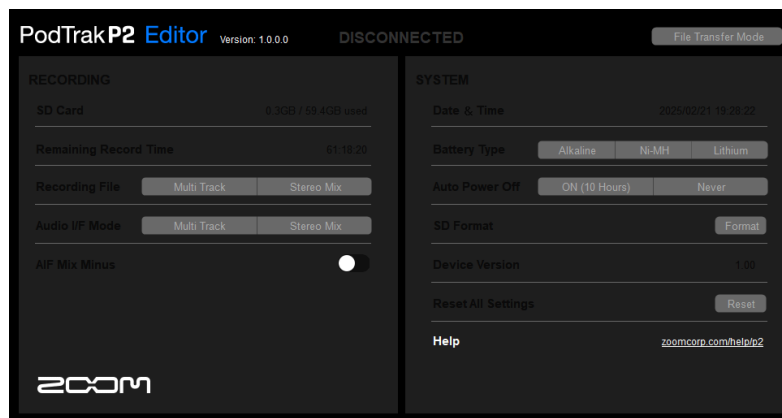
2. zoomcorp.com/help/p2からパソコンに「ZOOM P2 Editor」をダウンロードする

3. インストーラーを起動して、指示に従って「ZOOM P2 Editor」をインストールする

NOTE

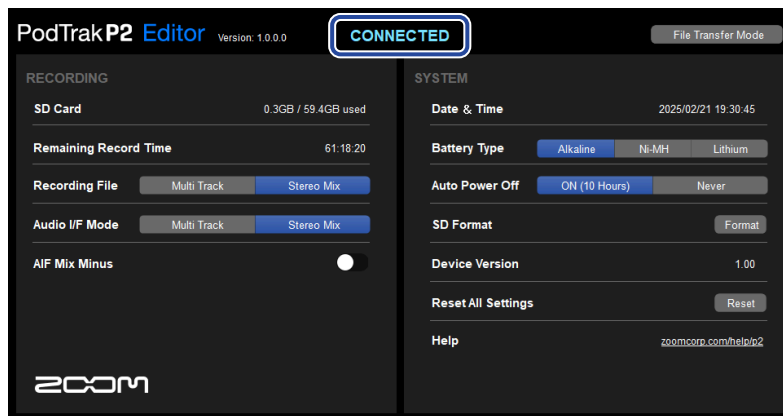
詳細なインストール手順については、アプリの「InstallationGuide」を参照してください。

4. 「ZOOM P2 Editor」を起動する



5. P2の電源をONにする (→[電源を入れる](#))

上部の「CONNECTED」が点灯すると、接続が完了し、設定ができるようになります。

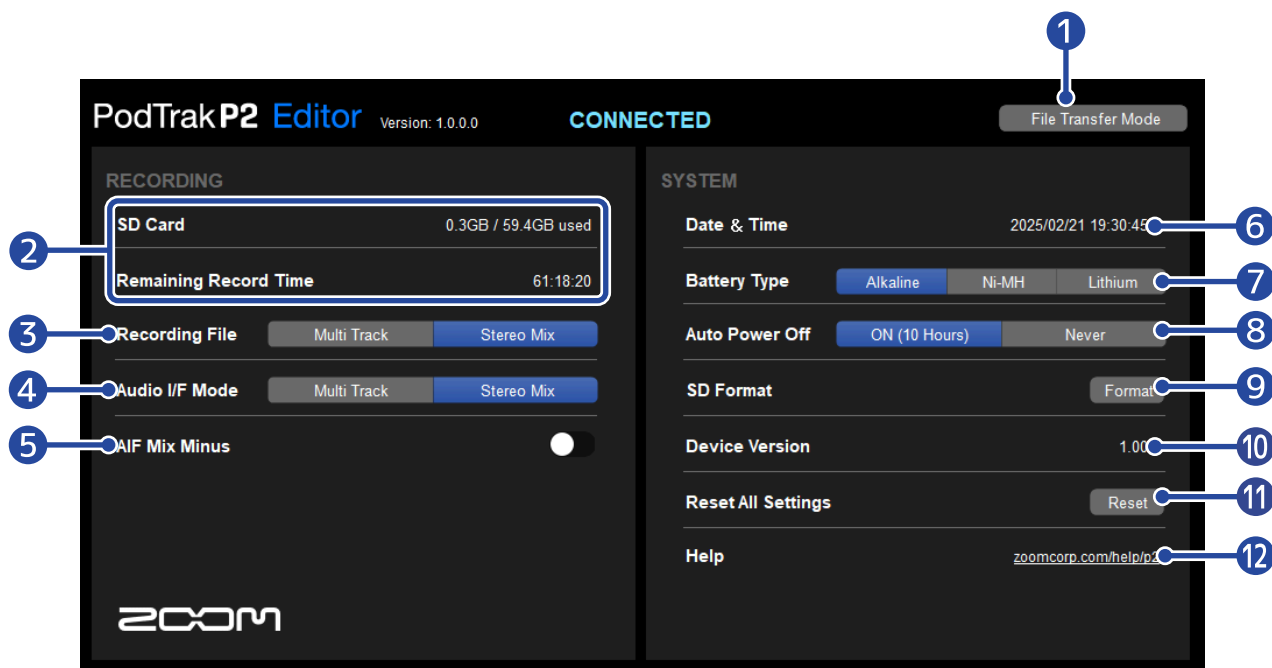


6. 「ZOOM P2 Editor」からP2を設定する (→[アプリの画面について](#))

7. P2の電源をOFFにする

⏻ (電源キー) を、レベルメーターが全点灯し、アニメーションが始まるまで押します。
変更した設定が保存されます。

アプリの画面について



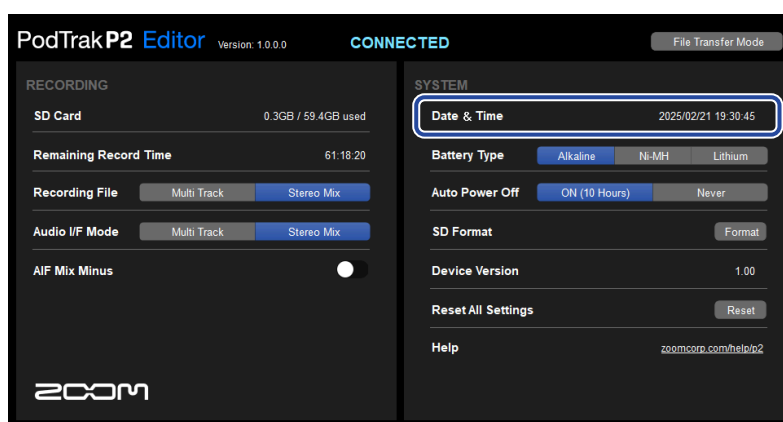
- 1 **ファイル転送モード (→[パソコンにファイルを転送する](#))**
ファイルを転送できます。
- 2 **microSDカード情報 (→[microSDカードの状態を確認する](#))**
microSDカードの容量や空き容量、録音可能時間を表示します。
- 3 **録音ファイルの設定 (→[録音するファイルを選択する](#))**
録音するファイルを選択します。
- 4 **Audio I/F Modeの設定 (→[パソコンやスマートフォン／タブレットに送る信号を設定する \(Audio I/F Mode\)](#))**
パソコンやスマートフォン／タブレットに送る信号を設定します。
- 5 **AIF Mix Minusの設定 (→[ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ \(AIF Mix Minus\)](#))**
AIF Mix Minus機能を有効にすると、通話相手からの入力が通話相手に返されないため、通話先でのハウリングを防げます。
- 6 **日時 (→[日時を設定する](#))**
日時を表示します。(「ZOOM P2 Editor」を起動すると、パソコンから日時を取得し自動的にP2の日時が設定されます。)
- 7 **電池の種類 (→[電池の種類を選択する](#))**
使用する電池の種類を選択します。
- 8 **オートパワーオフ (→[電源を自動でOFFする \(オートパワーオフ\)](#))**
操作をしない状態で一定時間が経過すると自動的に電源が切れるように設定できます。
- 9 **microSDカードの初期化 (→[microSDカードを初期化する](#))**
P2にセットされているmicroSDカードを初期化します。

- 10 [ファームウェアのバージョン \(→ファームウェアのバージョンを確認する\)](#)
ファームウェアのバージョンを表示します。
- 11 [P2の初期化 \(→工場出荷時の状態に戻す\)](#)
設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。
- 12 [ヘルプ \(→P2の最新情報を確認する\)](#)
製品の最新情報 (Webサイト) が表示されます。

日時、電池の種類、オートパワーオフを設定する（P2を使用する前の初期設定）

本機を使用する前に日時、電池の種類、オートパワーオフ（電源の自動OFF）を設定します。日時は録音ファイルが保存されるフォルダ名として記録されます。また、電池残量を正確に表示するために、P2で使用する電池の種類を選択する必要があります。P2は操作をしない状態で10時間経過すると、自動的に電源が切れます。常に電源をONにしたい場合は、オートパワーオフの設定をOFFにしてください。

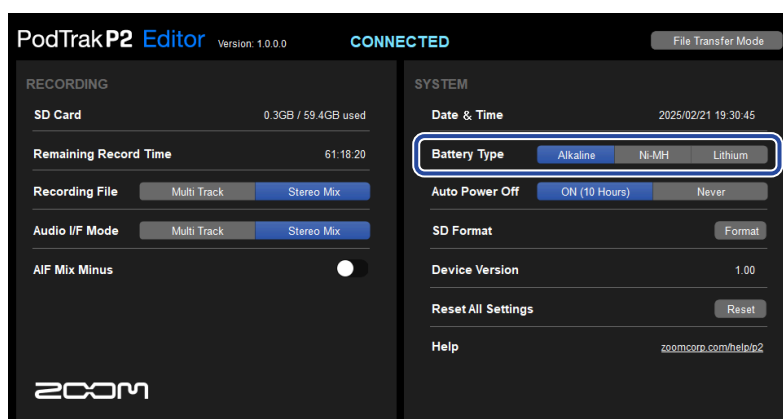
1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
P2が「ZOOM P2 Editor」とつながると、パソコンから日時を取得して自動的にP2の日時が設定されます。



NOTE

長時間電源が供給されない状態が続くと、本体に記憶した日時の情報がリセットされます。その場合は再度P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動して日時情報を取得してください。

2. 「Battery Type」で電池の種類をクリックして選択する

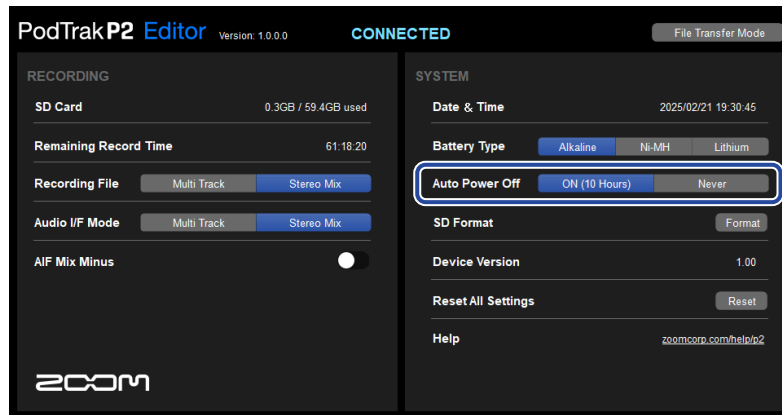


設定値	説明
Alkaline	アルカリ乾電池
Ni-MH	ニッケル水素蓄電池

設定値	説明
Lithium	リチウム乾電池

3. 「Auto Power Off」でオートパワーオフの設定を選択する

設定値	説明
ON (10 Hours)	操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
Never	電源が自動的に切れません。



NOTE

- 以下の場合は、オートパワーオフの設定に関わらず自動的に電源は切れません。
 - 録音／再生中
 - P2をオーディオインターフェースとして使用中
 - ファイル転送機能を使用中
 - ファームウェアアップデートの実行中
- P2を操作するとオートパワーオフの時間がリセットされます。

HINT


日時、電池の種類、オートパワーオフの設定はアプリを使わずに変更することもできます。（→[アプリを使わずに日時、電池の種類、オートパワーオフを設定する](#)）

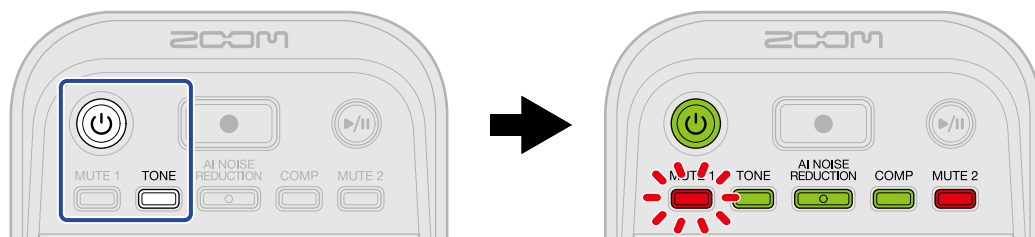
アプリを使わずに日時、電池の種類、オートパワーオフを設定する

アプリを使わない場合は、P2本体でP2の初期設定を行います。







設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。

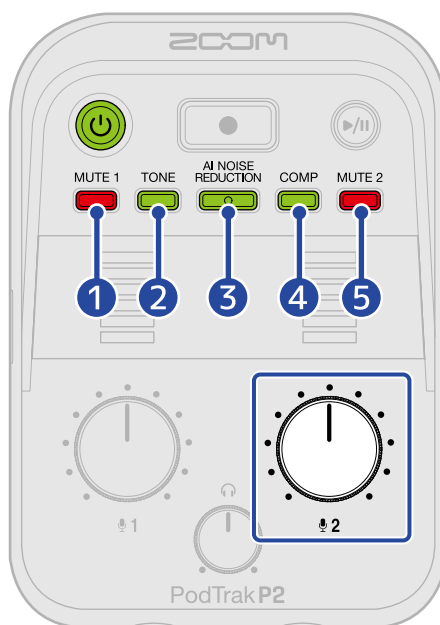
(→[ヘッドフォンを接続する](#))

1.  (TONEキー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする




P2が日時設定モードで起動します。(「Date time」と音声が出力されます。)

2.  (MUTE1キー)、 (TONEキー)、 (AI NOISE REDUCTIONキー)、 (COMPキー)、 (MUTE2キー) を押して年/月/日/時間/分を選択し、 (INPUT VOLUME 2ノブ) で日時を設定する



キーを押すと点滅し、設定したい日時(年/月/日/時間/分)と設定値が音声で出力されます。


 (INPUT VOLUME 2ノブ) で設定値を選択します。(設定値が音声で出力されます。)

- ① 年 (Year)
25～55の間で設定できます。(2025年～2055年)
- ② 月 (Month)
1～12の間で設定できます。(1月～12月)

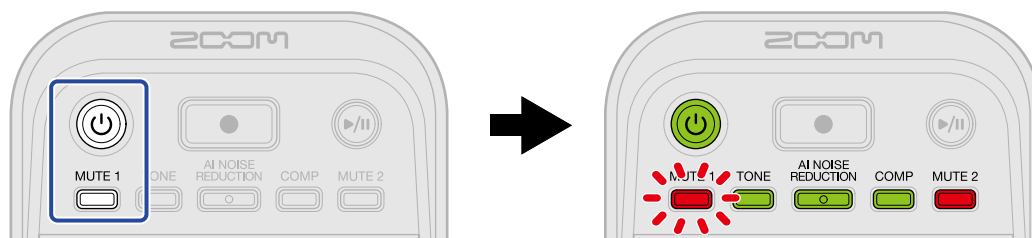
- ③ 日 (Day)
1～31の間で設定できます。(1日～31日)
- ④ 時 (Hour)
0～23の間で設定できます。(0時～23時)
- ⑤ 分 (Minutes)
0～59の間で設定できます。(0分～59分)

NOTE

MUTE 1 (MUTE1キー)、TONE (TONEキー)、AI NOISE REDUCTION (AI NOISE REDUCTIONキー)、COMP (COMPキー)、MUTE 2 (MUTE2キー)を押すと、現在の年/月/日/時間/分設定が音声で出力されます。

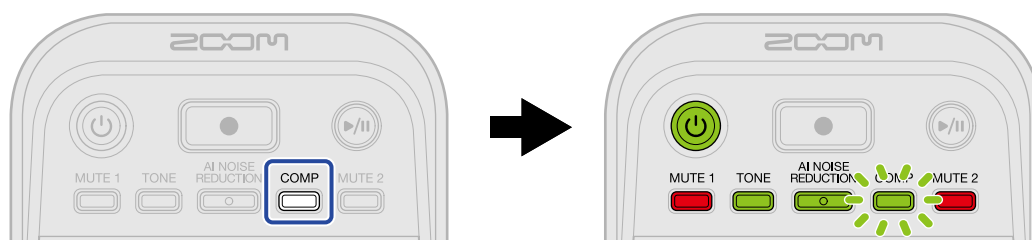
- 3. すべての項目を設定したら、 (電源キー)を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
日時が確定し、P2の電源がOFFになります。次に電池の種類を設定してください。


- 4.  (MUTE1キー)を押しながら  (電源キー)を押して、P2の電源を入れる



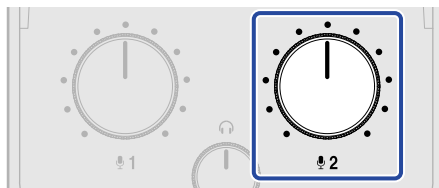
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声出力されます。)

- 5.  (COMPキー)を押す



 (COMPキー)が点滅し、電池の種類設定モードになります。(「Battery type」と現在の設定値の音声出力されます。)


6. (INPUT VOLUME 2ノブ) で電池の種類を設定する



設定値が音声で出力されます。

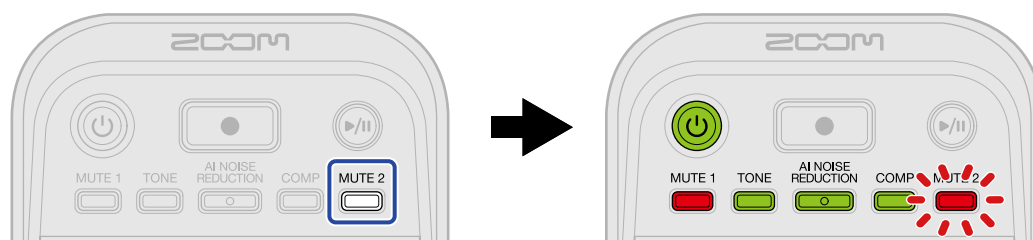
- 「Alkaline」：アルカリ乾電池
- 「Ni-MH」：ニッケル水素蓄電池
- 「Lithium」：リチウム乾電池


NOTE


 (COMPキー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

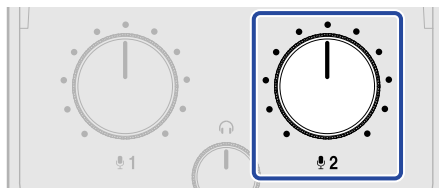
電池の種類を設定したら、次にオートパワーオフを設定してください。

7. (MUTE2キー) を押す



 (MUTE2キー) が点滅し、オートパワーオフ設定モードになります。（「Auto power off」と現在の設定値の音声が出力されます。）

8.  (INPUT VOLUME 2ノブ) でオートパワーオフの設定を選択する



設定値が音声で出力されます。


- 「On」：操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
- 「Off」：電源が自動的に切れません。

NOTE

MUTE 2



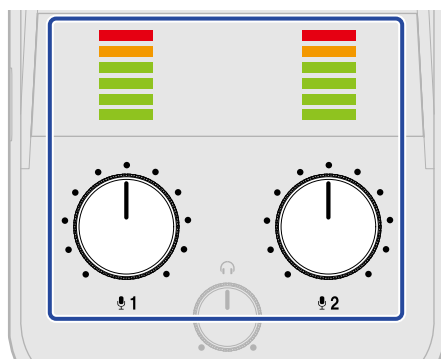
(MUTE2キー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。



9.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。

ポッドキャストを収録する

USBマイクの音量を調節する



1.  (INPUT VOLUME 1ノブ) /  (INPUT VOLUME 2ノブ) でUSBマイクの音量を調節する



-  (INPUT VOLUME 1ノブ) : USB MIC 1端子に接続したUSBマイクの音量を調節します。
-  (INPUT VOLUME 2ノブ) : USB MIC 2端子に接続したUSBマイクの音量を調節します。


入力レベルはLEVELインジケータで確認できます。
赤色が点灯しないように調節してください。

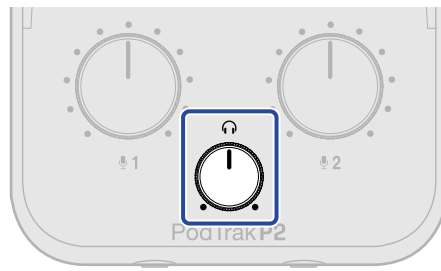
NOTE

- USBマイク側のミュートは解除してください。
-  (INPUT VOLUME 1ノブ) /  (INPUT VOLUME 2ノブ) を回した際の音量の変化の度合は、USBマイクによって異なります。

モニター音量を調節する

USBマイク1/2の音声（定位はセンター）とパソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声（ステレオ）をミックスしたステレオ音声は、PHONE 1/2 端子に接続したヘッドフォンでモニターすることができます。（→[ヘッドフォンを接続する](#)）



1.  (HEADPHONE VOLUMEノブ) でモニター音量を調節する

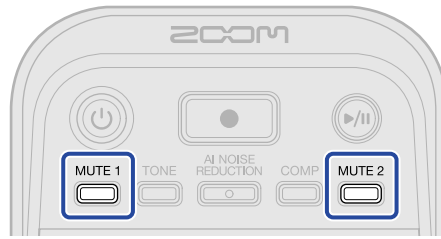


NOTE



PHONE 1/2端子は同じ音量で出力されます。

USBマイクを消音する（ミュート）

1.  (MUTE1キー) /  (MUTE2キー) を押して点灯させる



点灯中はミュートがONになります。

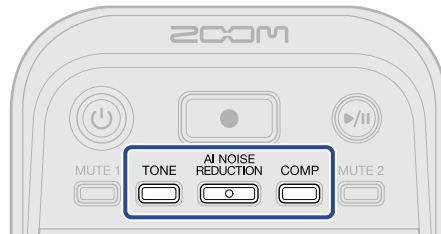
-  (MUTE1キー) : USBマイク1をミュートします。
-  (MUTE2キー) : USBマイク2をミュートします。

点灯中の  (MUTE1キー) /  (MUTE2キー) を押すと、消音をキャンセルします。



音質を調節する



USBマイクの声聞こえやすくしたり、環境音などのノイズを軽減したり、出力される音圧を上げつつ音割れを防ぐことができます。


1.  (TONEキー) /  (AI NOISE REDUCTIONキー) /  (COMPキー) を押して点灯させる



点灯中は各効果がONになります。

-  (TONEキー) : USBマイクからの音声をポッドキャストに適した聞き取りやすい音質に調節します。
-  (AI NOISE REDUCTIONキー) : 周囲の騒音を学習してUSBマイクから入るノイズを抑えます。学習中（3秒間の点滅中）は、声を出さないようにしてください。もう一度押して消灯させると、学習結果はリセットされます。

 /  で音量を変化させたときは再学習させてください。

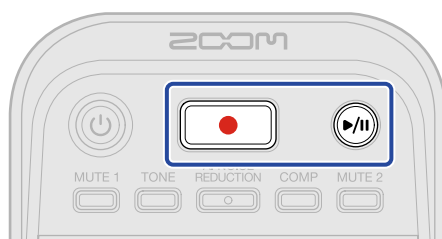
-  (COMPキー) : 音圧を上げつつ、音割れを防ぎます。



録音する

USBマイク1、USBマイク2、パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声を、P2にセットしたmicroSDカードに録音することができます。

NOTE

- 録音されるファイルは以下の形式で保存されます。
 - サンプルレート：48 kHz
 - ビット深度：24-bit
- 「Recording File」設定で、録音して保存されるファイルを選択することができます。（→[録音するファイルを選択する](#)）
 - USBマイク1、USBマイク2、パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声を個別に保存する
 - USBマイク1、USBマイク2、パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声をミックスしてステレオファイルとして保存する
- 録音されるファイルについて、詳しくは「[ファイルを管理する](#)」を参照してください。







1.  (RECキー) を押す
 (RECキー) が赤く点灯し、録音を開始します。

NOTE


- microSDカードがセットされていないときやUSBマイクが接続されていないとき、ファイル転送モード中（→[パソコンにファイルを転送する](#)）は、 (録音キー) が点滅し、録音できません。
- 録音中はP2の電源をOFFにすることはできません。

2. 停止するには (RECキー) を押す

録音を停止し、 (録音キー) が消灯します。

録音中に  (PLAY/PAUSEキー) を押すと、録音を一時停止します ( (RECキーが赤く点滅します))。もう一度  (PLAY/PAUSEキー) を押すと、録音を再開します。

NOTE

- 録音中にファイルサイズが2 GBを超えたときは、新しいファイルが自動的に作成され録音は継続されます。このとき、2つのファイル間に音飛びは発生しません。
- 以下の場合には自動的に録音が停止し、 が点滅してP2の電源がOFFになります。
 - microSDカードの容量の残りがなくなったとき
 - 電池残量がなくなったとき

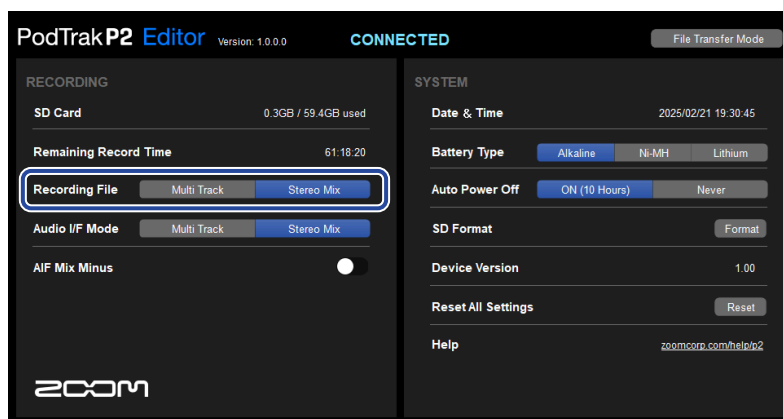
HINT

録音中は一定時間ごとにファイルが自動保存されます。録音中に電源遮断などの問題が発生した場合でも、P2の電源を入れてmicroSDカードを認識させることにより、正常なファイルとして復帰します。

録音するファイルを選択する

録音したときに保存するファイルを選択します。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、パソコンで「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「Recording File」で、録音するファイルの設定をクリックする



設定値	説明
Multi Track	USBマイク1/USBマイク2の音声（各モノラル）、パソコンやスマートフォン/タブレットから入力した音声（ステレオ）を個別に録音したファイルを保存します。 TONE/AI NOISE REDUCTION/COMPは、P2のモニター音やUSB経由でパソコンやスマートフォン/タブレットに入力される音声にのみ有効で、記録される音声にはかかりません。（→ 音質を調節する ） 後からDAWなどでミキシングする場合におすすめです。
Stereo Mix	USBマイク1/USBマイク2の音声、パソコンやスマートフォン/タブレットから入力した音声をミックスしたステレオファイルを保存します。

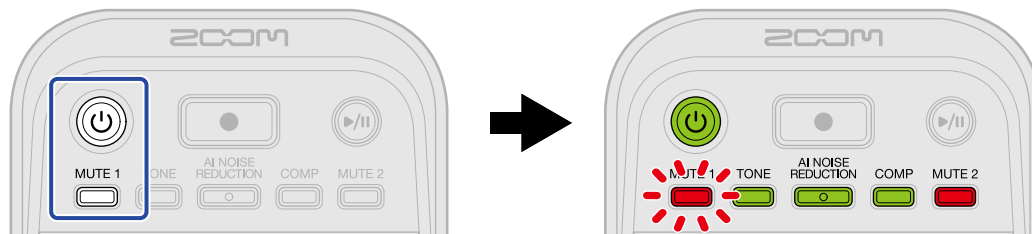
NOTE

録音するファイルについて、詳しくは「[ファイルを管理する](#)」を参照してください。

アプリを使わずに録音するファイルを選択する

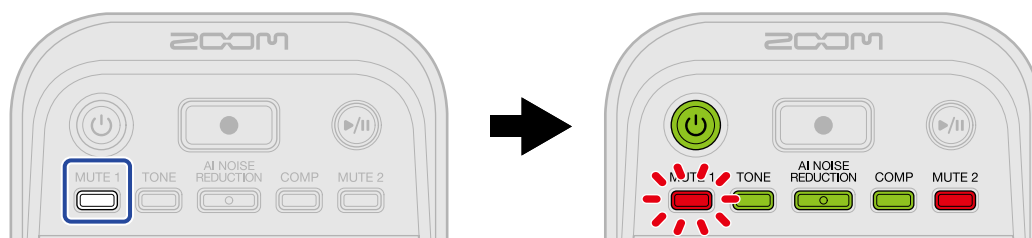
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。
(→[ヘッドフォンを接続する](#))


1.  (MUTE1キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源を入れる




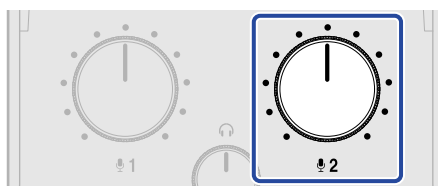
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声が出力されます。)

2.  (MUTE1キー) を押す



 (MUTE1キー) が点滅し、Recording File設定モードになります。(「Recording File」と現在の設定値の音声が出力されます。)


3.  (INPUT VOLUME 2 ノブ) でRecording Fileを設定する




設定値が音声で出力されます。

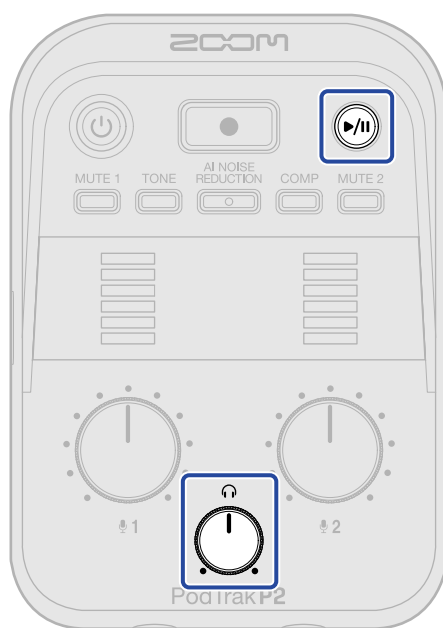
- 「Multi Track」：USBマイク1／USBマイク2の音声（各モノラル）、パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声（ステレオ）を個別に録音したファイルを保存します。
- 「Stereo Mix」：USBマイク1／USBマイク2の音声、パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した音声をミキシングしたステレオファイルを保存します。



NOTE

 (MUTE1キー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

4.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。



再生する




1.  (PLAY/PAUSEキー) を押す
 (PLAY/PAUSEキー) が緑色に点灯し、最後に録音したファイルの再生を開始します。
ヘッドフォンの音量は  (HEADPHONE VOLUMEノブ) で調節します。

NOTE

- 「Recording File」設定が「Multi Track」のときに録音されたファイルは、すべてのファイルが同時に再生されます。(→[録音するファイルを選択する](#))
- 再生中は、USBマイクの入力はミュートされます。

2.  (PLAY/PAUSEキー) を押す
 (PLAY/PAUSEキー) が消灯し、再生を一時停止します。
もう一度押すと再生を再開します。

HINT

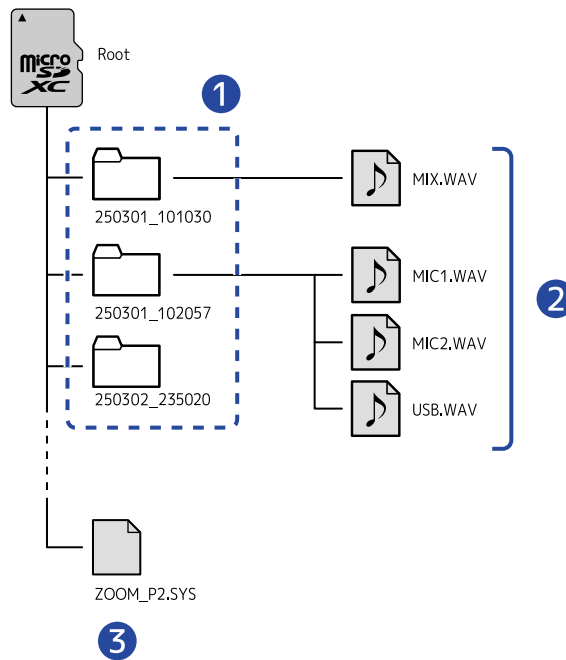
-  (PLAY/PAUSEキー) を長押しすると再生を停止します。

ファイルを管理する

P2で作成されたファイルはmicroSDカードに保存されます。
microSDカード内の録音ファイルを確認したり削除をすることができます。

P2のフォルダー・ファイル構成

P2でフォーマットしたmicroSDカードで録音すると、次のようなフォルダー／ファイルが作成されます。



① 録音ファイルフォルダー

録音を行うたびに作成されます。ファイルフォルダー名は「日付_時間」となります。
作成されたモノ／ステレオファイルが保存されます。

② 録音ファイル

録音ファイル名については「[録音ファイルフォルダー名について](#)」を参照してください。
録音されるファイルは、「Recording File」の設定によって変わります。（→[録音するファイルを選択する](#)）

■ 「Recording File」設定が「Stereo Mix」のとき

MIX.WAV：MIC 1/2入力、パソコンまたはスマートフォン／からの入力をミックスして録音したステレオファイルが保存されます。

■ 「Recording File」設定が「Multi Track」のとき

- MIC1.WAV：MIC 1入力を録音したモノラルファイルが保存されます。
- MIC2.WAV：MIC 2入力を録音したモノラルファイルが保存されます。
- USB.WAV：パソコンまたはスマートフォン／からの入力を録音したステレオファイルが保存されます。

③ システムファイル

P2で使用するシステムファイルです。削除しないでください。

NOTE

「Recording File」設定が「Multi Track」のときは、USBマイクが接続されているトラックのファイルのみ作成されます。（→[録音するファイルを選択する](#)）

録音ファイルフォルダー名について

録音ファイルフォルダー名は、録音した日時が数値で記録されます。

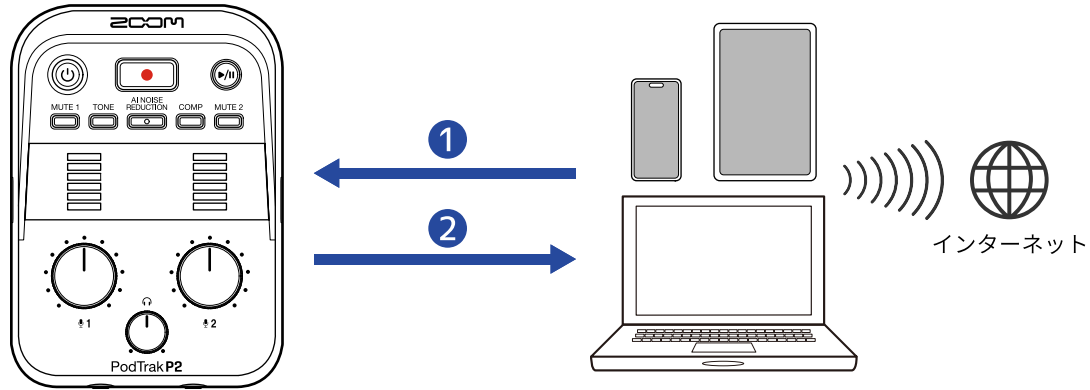
フォルダー名の例	説明
<p>250301_101030</p> <p>① ②</p>	<p>① 日付 録音した日付が、YYMMDDの順で記録されます。</p> <p>② 時間 録音した時間が、HHMMSSの順で記録されます。</p>

NOTE

ファイルサイズが2 GBを超えると、自動的に新しいファイルが作成され録音が継続されます。このとき新しく作成されるファイルの名前の末尾に「(01)～」が付加されます。

オーディオインターフェースとして使用する

P2は2in2outのオーディオインターフェースとして動作します。
オーディオインターフェース機能を使うと以下のことができます。



① P2へ音声入力

パソコンやスマートフォン／タブレットで再生した音楽や通話の音声をP2から出力します。

② リアルタイム配信

P2に入力されたUSBマイクの音声やパソコンやスマートフォン／タブレットの再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送り、インターネットに接続してリアルタイムで音声を配信します。

NOTE

パソコンやスマートフォン／タブレットの再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送る場合は、「AIF Mix Minus」をOFFに設定してください。（初期設定値はONです（→[ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ（AIF Mix Minus）](#)））

パソコンまたはスマートフォン／タブレットと接続する

1. P2とパソコンまたはスマートフォン／タブレットをUSBケーブル（Type-C）で接続する（→[パソコンやスマートフォン／タブレットを接続する](#)）
2. パソコンまたはスマートフォン／タブレットでアプリケーションを起動し、「オーディオ」または「入出力」デバイスとしてP2を選択する
パソコン上で「ZOOM P2」と表示されます。


NOTE

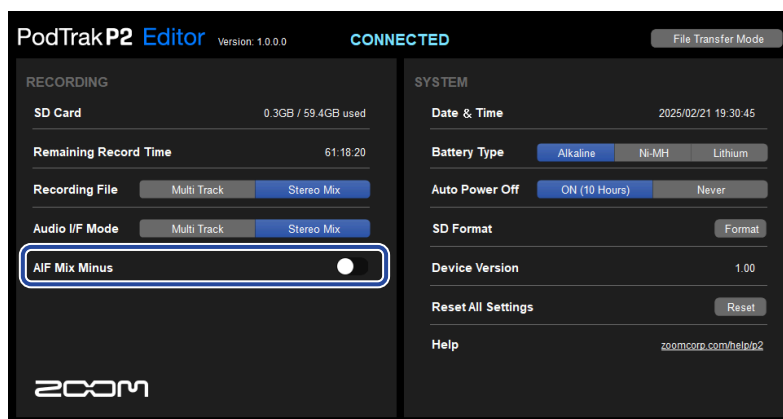
- オーディオインターフェース使用時の音声のサンプルレートは48 kHzです。
- アプリケーションの操作方法については、各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- スマートフォン、タブレットを使うときはUSB ACアダプターを接続して電源を供給してください。（→[USB ACアダプターを接続する](#)）

ポッドキャスト収録にリモート参加している通話先でのハウリングを防ぐ (AIF Mix Minus)



P2はUSBマイク1/2から入力した音声に加えて、P2に入力されたパソコンやスマートフォン／タブレットの音楽や通話の音声を、パソコンやスマートフォン／タブレットに送ります。

ポッドキャスト収録にゲストをリモート参加させている場合、ハウリングを防ぐために、ゲストの音声を返さないようにすることができます。

1. P2とパソコンをUSBケーブル (Type-C) で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する (→[アプリを使う](#))
2. 「AIF Mix Minus」の  をクリックする



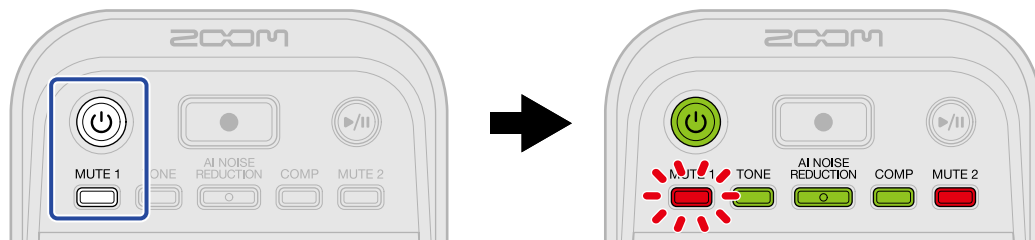
クリックする度にONとOFFが切り替わります。

設定値	説明
ON : 	パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送しません。(USBマイク1/2から入力した音声のみパソコンやスマートフォン／タブレットに送ります。)
OFF : 	パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送ります。パソコンやスマートフォン／タブレットから音楽などを再生すると、ポッドキャストにBGMをつけることができます。


アプリを使わずにAIF Mix Minusの設定をする

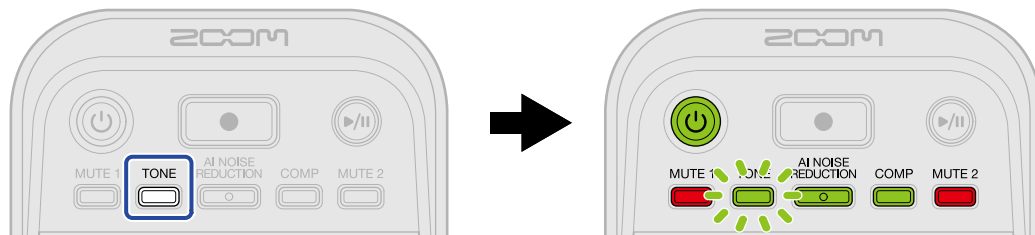
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。(→[ヘッドフォンを接続する](#))


1.  (MUTE1キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声が出力されます。)

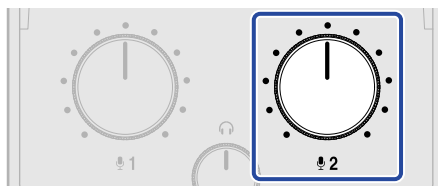


2.  (TONEキー) を押す

 (TONEキー) が点滅し、AIF Mix Minus設定モードになります。（「Audio interface mix minus」と現在の設定値の音声が出力されます。）




3.  (INPUT VOLUME 2 ノブ) でAIF Mix Minusを設定する




設定値が音声で出力されます。

- 「OFF」：パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送ります。
- 「ON」：パソコンやスマートフォン／タブレットから入力した再生信号をパソコンやスマートフォン／タブレットに送れません。（USBマイク1/2から入力した音声のみパソコンやスマートフォン／タブレットに送ります。）

NOTE

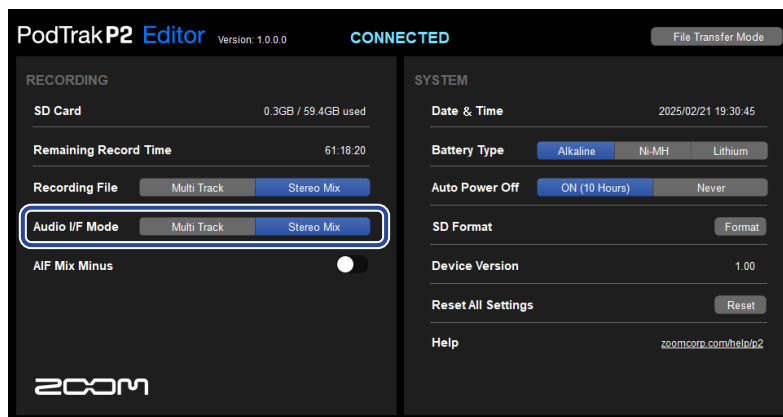
 (TONEキー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

4.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。

パソコンやスマートフォン／タブレットに送る信号を設定する (Audio I/F Mode)

パソコンやスマートフォン／タブレットに送る信号を設定します。

1. P2とパソコンをUSBケーブル (Type-C) で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する (→[アプリを使う](#))
2. 「Audio I/F Mode」で信号の種類をクリックして選択する

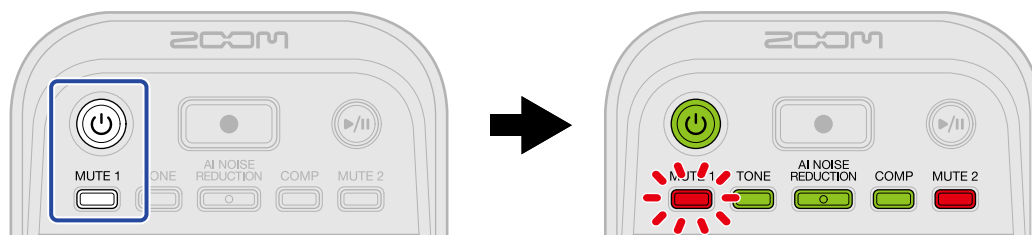


設定値	説明
Stereo Mix	P2でステレオミックスされた音声を送ります。 USBマイク1/2をミックスした音声はUSB L/Rに送られるため、インターネット経由で音声を配信するのに最適です。
Multi Track	USBマイク1の音声をUSB Lに、USBマイク2の音声をUSB Rに個別に送ります。 DAWなどで編集するのに最適です。


アプリを使わずにAudio I/F Modeの設定をする

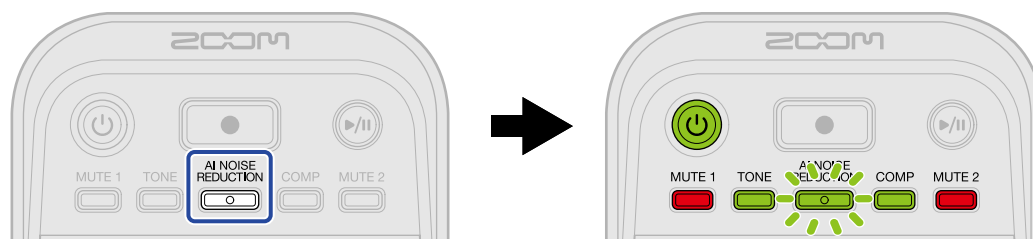
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。
(→[ヘッドフォンを接続する](#))


1.  (MUTE1キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声が出力されます。)

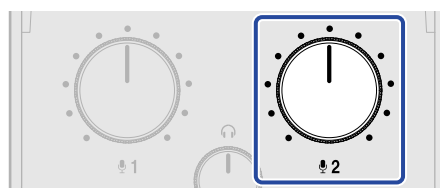


2.  (AI NOISE REDUCTIONキー) を押す

 (AI NOISE REDUCTIONキー) が点滅し、Audio I/F Mode設定モードになります。(「Audio interface mode」と現在の設定値の音声が出力されます。)




3.  (INPUT VOLUME 2 ノブ) でAudio I/F Modeを設定する




設定値が音声で出力されます。

- 「Stereo Mix」：P2でステレオミックスされた音声を送ります。
- 「Multi Track」：USBマイク1/2の音声を個別に送ります。

NOTE

 (AI NOISE REDUCTIONキー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

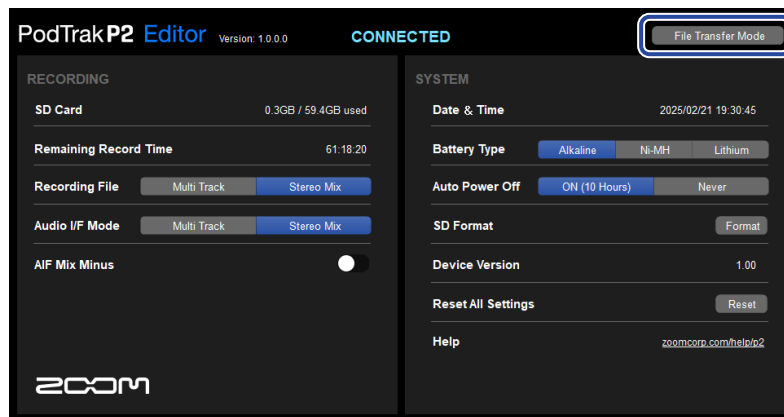
4.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。

パソコンにファイルを転送する

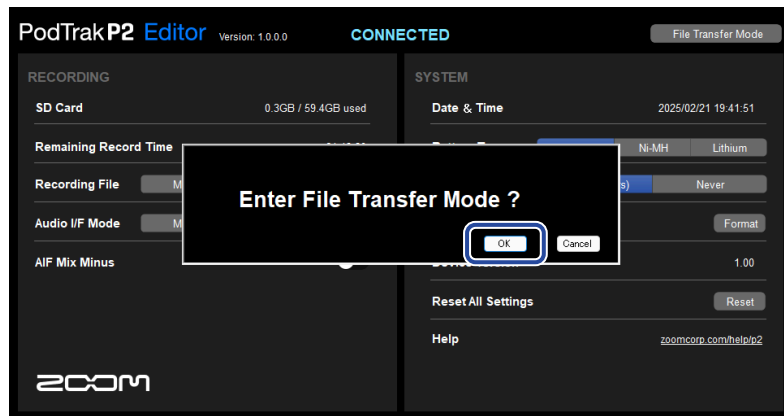
P2をパソコンに接続して、microSDカード内のファイルの確認や移動ができます。

パソコンと接続する

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「File Transfer Mode」をクリックする



3. 「OK」をクリックする



P2がファイル転送モードになります。

「Cancel」をクリックすると、パソコンとの接続をキャンセルします。



NOTE


ファイル転送モード中は、「ZOOM P2 Editor」での操作ができません。

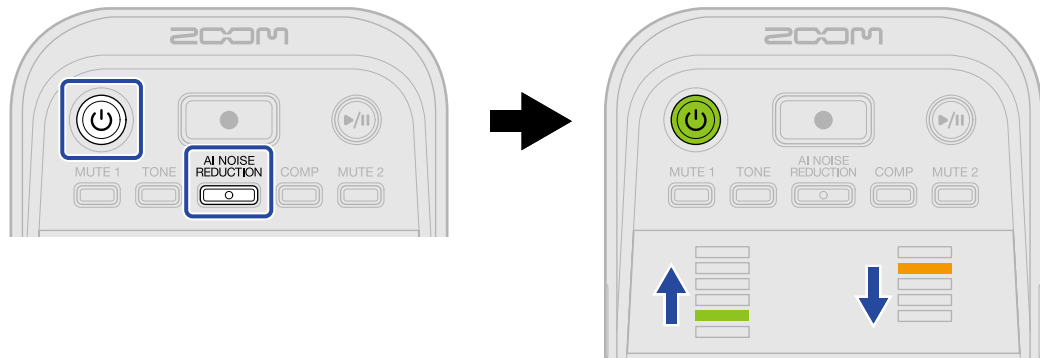
4. パソコンでmicroSDカードに保存されているファイル进行操作する

アプリを使わずにパソコンと接続する

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続する

2. （AI NOISE REDUCTIONキー）を押しながら （電源キー）を押して、P2の電源をONにする
P2がパソコンと接続します。

パソコンとの接続中は、（電源キー）とLEVELインジケータが以下のようにアニメーションします。



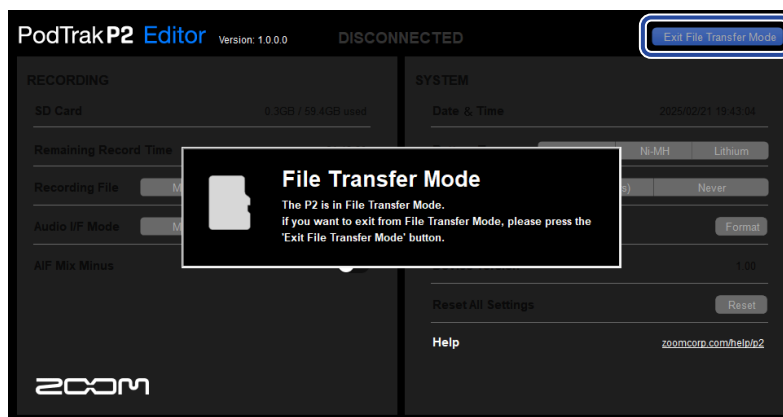
3. パソコンでmicroSDカードに保存されているファイル进行操作する

パソコンとの接続を解除する

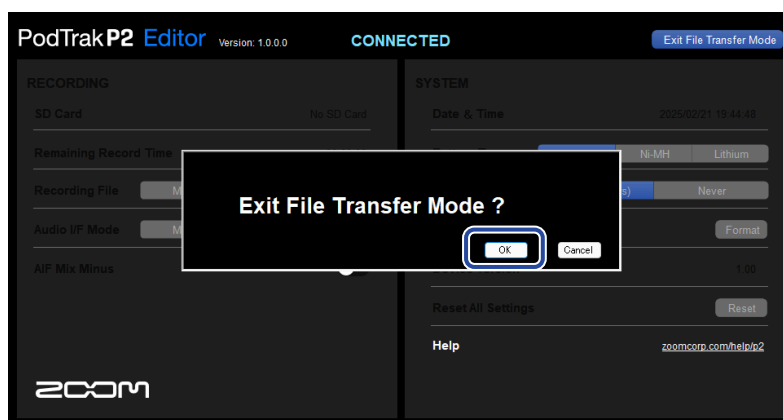
1. パソコン側で接続を解除する

- Windows の場合：
「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」でP2を選択する
- macOS の場合：
P2のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする

2. 「Exit File Transfer Mode」をクリックする



3. 「OK」をクリックする



「ZOOM P2 Editor」の画面が元に戻ります。

「Cancel」をクリックすると、パソコンとの接続解除をキャンセルします。

アプリを使わずにパソコンとの接続を解除する

1. パソコン側で接続を解除する

- Windows の場合：
「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」でP2を選択する
- macOS の場合：
P2のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする

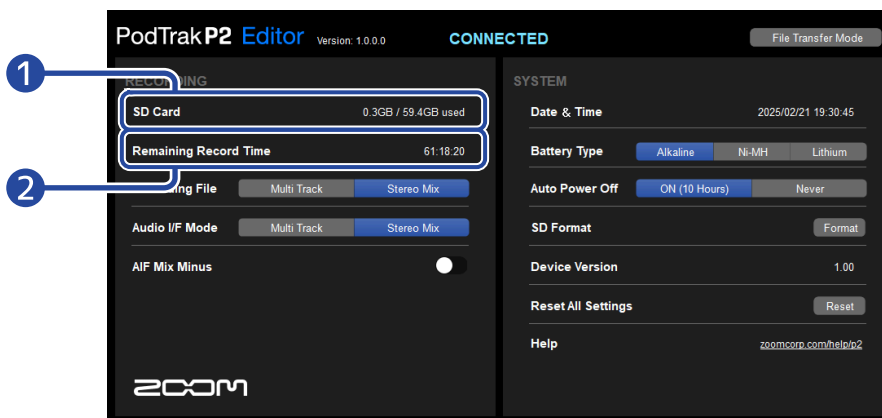
2. （電源キー）を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す パソコンとの接続が解除され、P2の電源がOFFになります。

microSDカードを管理する

microSDカードの状態を確認する

P2にセットしたmicroSDカードの容量や空き容量、録音可能時間を確認することができます。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「ZOOM P2 Editor」の画面でmicroSDカードの状態を確認する

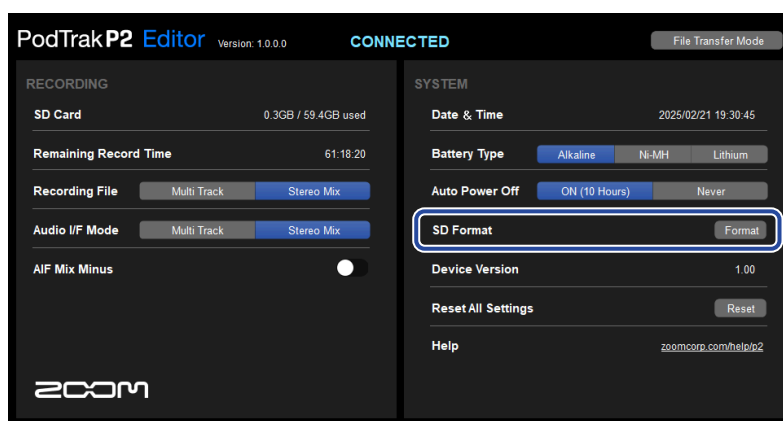


- 1 microSDカードの使用量／容量
- 2 録音可能時間

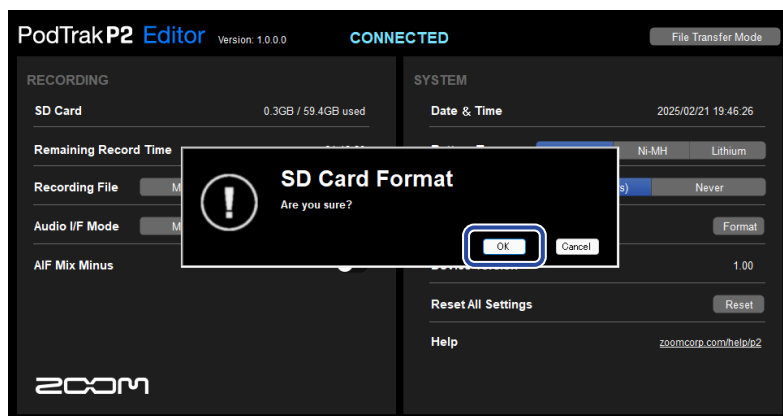
microSDカードを初期化する

microSDカードの性能を最大限に発揮させるため、P2用に初期化します。

1. 電源がOFFのときに、microSDカードをセットする (→[microSDカードをセットする](#))
2. P2とパソコンまたはスマートフォン／タブレットをUSBケーブル (Type-C) で接続する (→[パソコンやスマートフォン／タブレットを接続する](#))
3. 「SD Format」の「Format」をクリックする



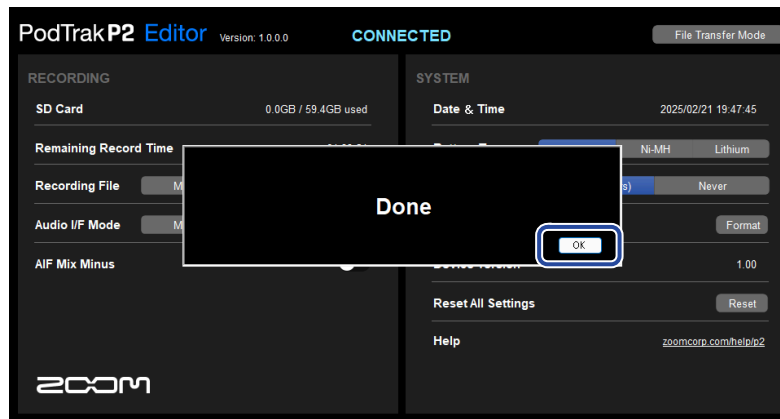
4. 「OK」をクリックする



microSDカードが初期化されます。

「Cancel」をクリックすると、初期化をキャンセルします。

5. 「Done」をクリックする






元の画面に戻ります。

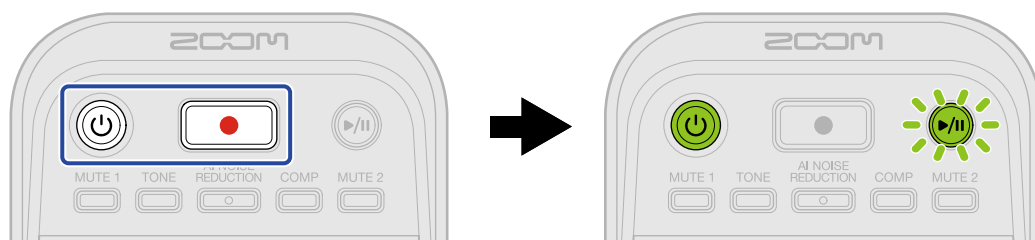
NOTE


- 新しく購入したmicroSDカードや他の機器で使用していたmicroSDカードは、性能を最大限に発揮するために必ずフォーマットしてください。
- microSDカードを初期化すると、全てのデータが消去されますので、ご注意ください。

アプリを使わずにmicroSDカードを初期化する

操作の状況はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。
(→[ヘッドフォンを接続する](#))

1. 電源がOFFのときに、microSDカードをセットする (→[microSDカードをセットする](#))
2.  (録音キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする
 (再生/停止キー) が点滅します。(「SD card format」と音声が出力されます。)



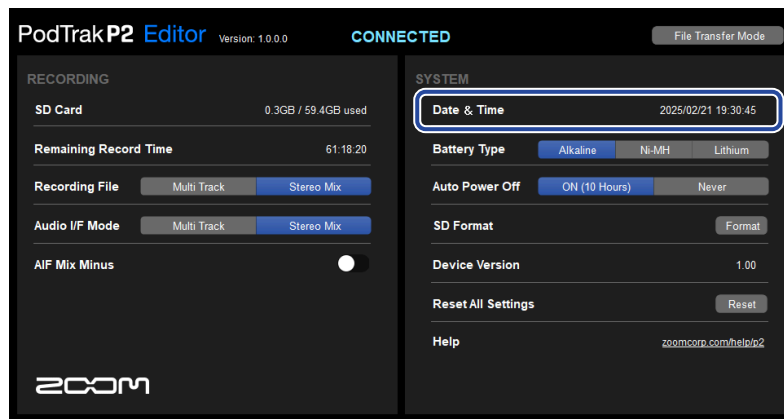
3.  (再生/停止キー) を押す
microSDカードが初期化され(「Done」と音声が出力されます)、P2の電源がOFFになります。

各種設定を行う

日時を設定する

日時を設定します。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
P2が「ZOOM P2 Editor」とつながると、パソコンから日時を取得して「ZOOM P2 Editor」に表示され、自動的にP2の日時が設定されます。





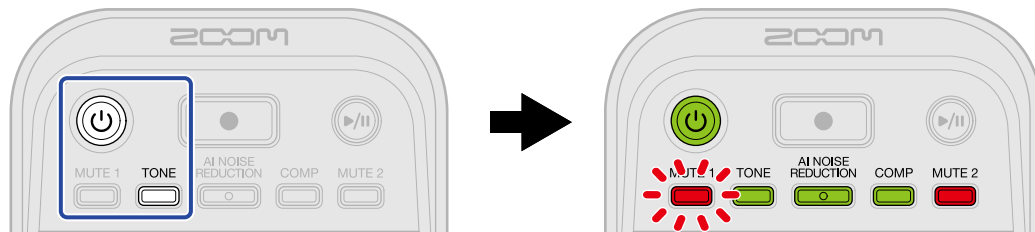
NOTE

出荷時の状態に戻した場合（→[工場出荷時の状態に戻す](#)）は、日時設定がリセットされますので、再度日時設定を行ってください。







アプリを使わずに日時を設定する

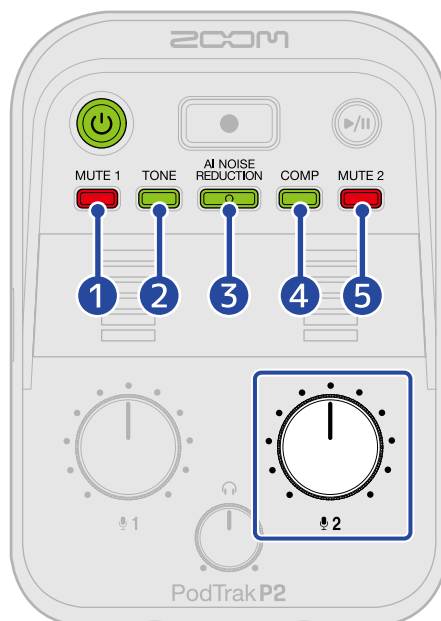
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。（→[ヘッドフォンを接続する](#)）

1.  (TONEキー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする




P2が日時設定モードで起動します。（「Date time」と音声が出力されます。）

2.  (MUTE1キー)、 (TONEキー)、 (AI NOISE REDUCTIONキー)、 (COMPキー)、 (MUTE2キー) を押して年/月/日/時間/分を選択し、 で日時を設定する




キーを押すと点滅し、設定したい日時（年/月/日/時間/分）と設定値が音声で出力されます。

 で設定値を選択します。（設定値が音声で出力されます。）

- ① 年 (Year)
25～55の間で設定できます。（2025年～2055年）
- ② 月 (Month)
1～12の間で設定できます。（1月～12月）
- ③ 日 (Day)
1～31の間で設定できます。（1日～31日）
- ④ 時 (Hour)
0～23の間で設定できます。（0時～23時）
- ⑤ 分 (Minutes)
0～59の間で設定できます。（0分～59分）

NOTE

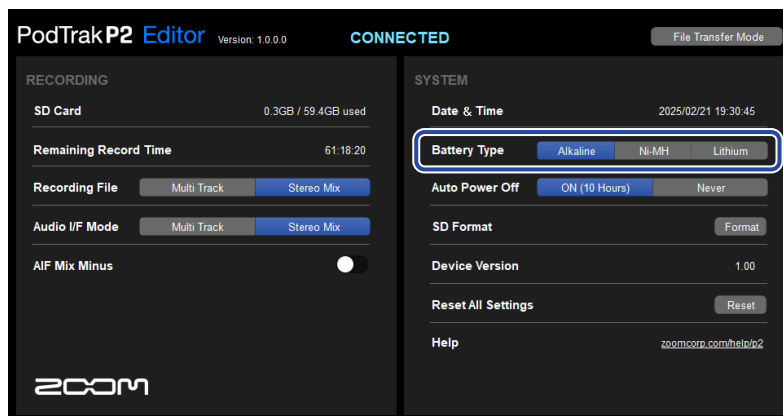
 (MUTE1キー)、 (TONEキー)、 (AI NOISE REDUCTIONキー)、 (COMPキー)、 (MUTE2キー) を押すと、現在の年/月/日/時間/分設定が音声で出力されます。

3. すべての項目を設定したら、（電源キー）を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
日時が確定し、P2の電源がOFFになります。

電池の種類を選択する

電池残量を正確に表示するために、P2で使用する電池の種類を選択します。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「Battery Type」で電池の種類をクリックして選択する

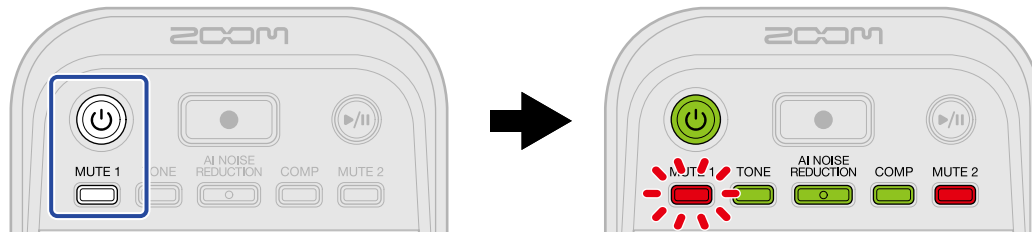


設定値	説明
Alkaline	アルカリ乾電池
Ni-MH	ニッケル水素蓄電池
Lithium	リチウム乾電池

アプリを使わずに電池の種類を選択する

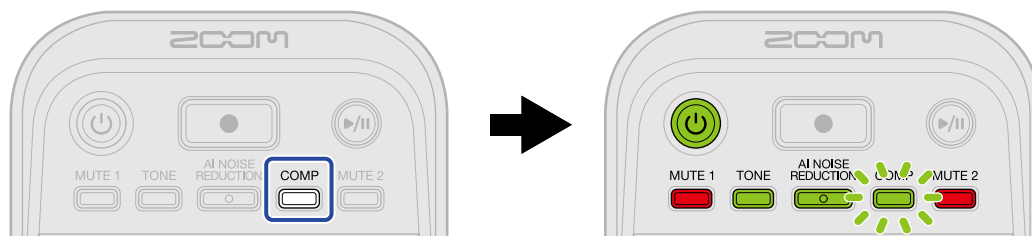
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。
(→[ヘッドフォンを接続する](#))


1.  (MUTE1キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源を入れる




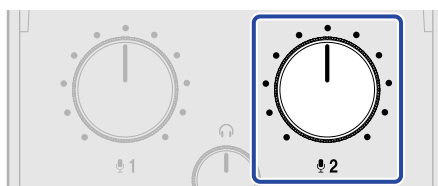
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声が出力されます。)

2.  (COMPキー) を押す



 (COMPキー) が点滅し、電池の種類設定モードになります。(「Battery type」と現在の設定値の音声が出力されます。)


3.  (INPUT VOLUME 2 ノブ) で電池の種類を設定する




設定値が音声で出力されます。

- 「Alkaline」：アルカリ乾電池
- 「Ni-MH」：ニッケル水素蓄電池
- 「Lithium」：リチウム乾電池

NOTE

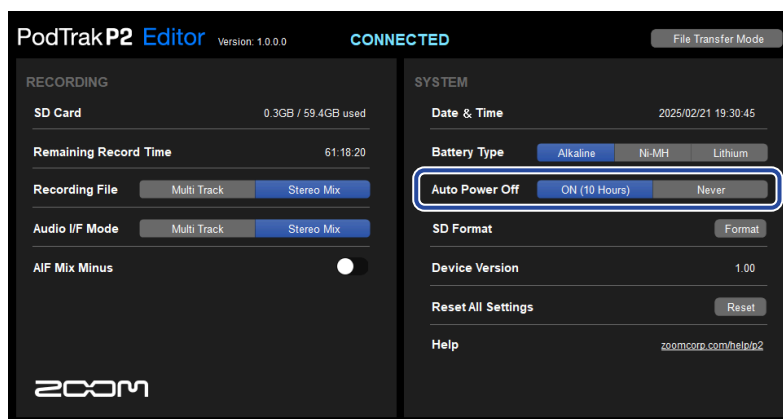
 (COMPキー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

4.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。

電源を自動でOFFする（オートパワーオフ）

P2は操作をしない状態で10時間経過すると、自動的に電源が切れます。
常に電源をONにしたい場合は、オートパワーオフの設定をOFFにしてください。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「Auto Power Off」でオートパワーオフの設定を選択する



設定値	説明
ON (10 Hours)	操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
Never	電源が自動的に切れません。

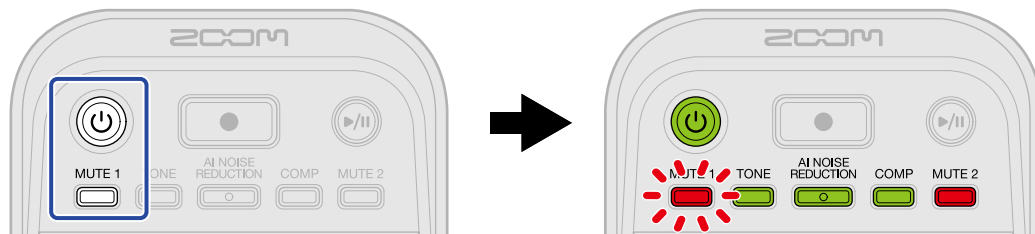
NOTE

- 以下の場合は、オートパワーオフの設定に関わらず自動的に電源は切れません。
 - 録音／再生中
 - P2をオーディオインターフェースとして使用中
 - ファイル転送機能を使用中
 - ファームウェアアップデートの実行中
- P2で操作するとオートパワーオフの時間がリセットされます。

アプリを使わずにオートパワーオフの設定をする

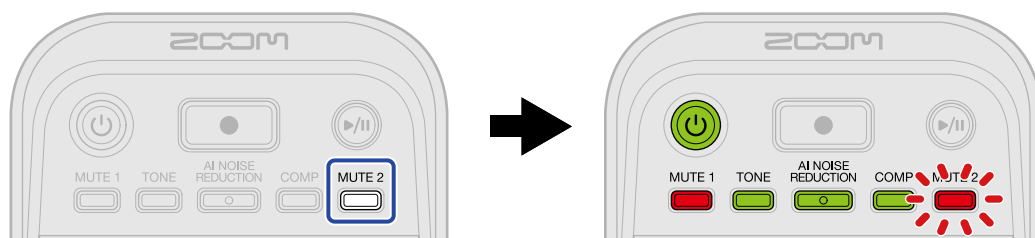
設定内容はP2から出力される音声で確認します。P2のPHONE端子1にヘッドフォンを接続してください。
(→[ヘッドフォンを接続する](#))


1.  (MUTE1キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源を入れる




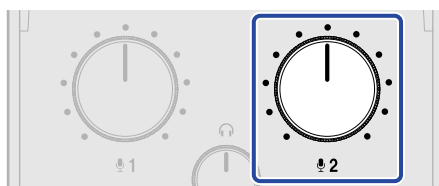
P2が設定モードで起動します。(「System setting」と音声が出力されます。)

2.  (MUTE2キー) を押す



 (MUTE2キー) が点滅し、オートパワーオフ設定モードになります。(「Auto power off」と現在の設定値の音声が出力されます。)


3.  (INPUT VOLUME 2 ノブ) でオートパワーオフの設定を選択する




設定値が音声で出力されます。

- 「On」：操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
- 「Off」：電源が自動的に切れません。

NOTE

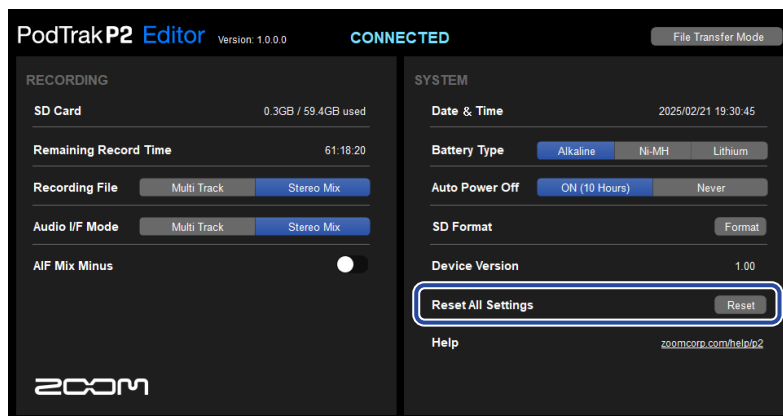
 (MUTE2キー) を押すと、現在の設定が音声で出力されます。

4.  (電源キー) を、LEVELインジケータが全点灯し、アニメーションが始まるまで押す
設定を反映して設定モードを終了し、P2の電源がOFFになります。

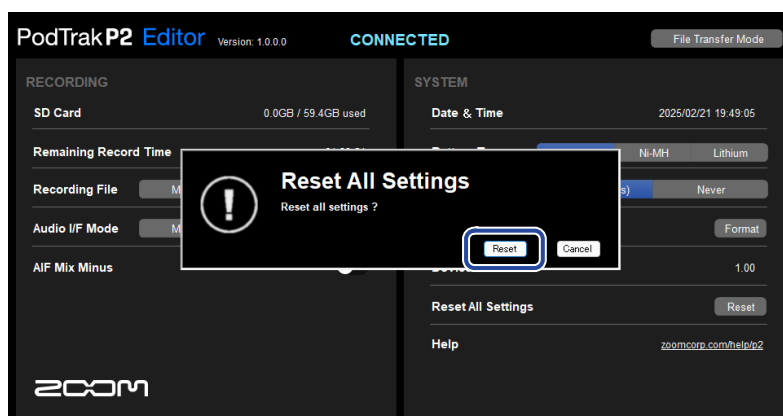
工場出荷時の状態に戻す

P2の設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「Reset All Settings」をクリックする



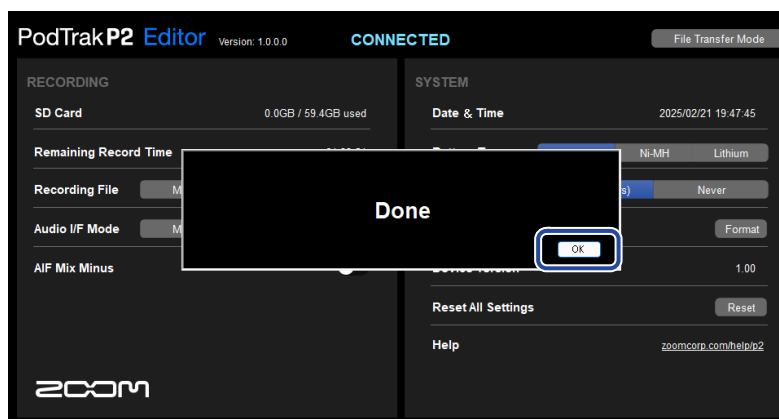
3. 「OK」をクリックする



P2が工場出荷時の状態になります。

「Cancel」をクリックすると、リセットをキャンセルします。

4. 「Done」をクリックする

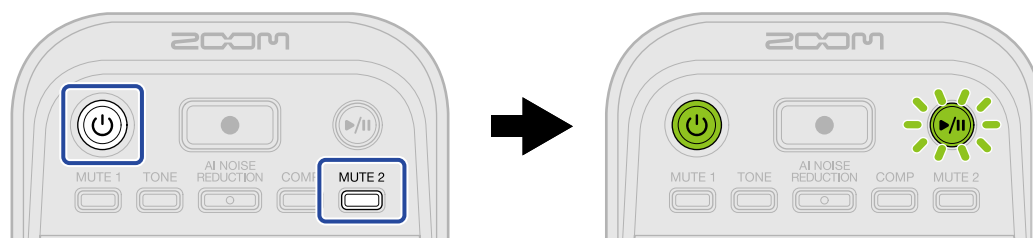


NOTE

設定初期化を実行すると、すべての設定が工場出荷時の設定に書き換えられます。この操作は慎重に行ってください。

アプリを使わずに工場出荷時の状態に戻す

1.  (MUTE2キー) を押しながら  (電源キー) を押して、P2の電源をONにする
 (PLAY/PAUSEキー) が点滅します。（「Reset all settings」と音声が出力されます。）



2.  (PLAY/PAUSEキー) を押す

P2が工場出荷時の状態となり（「Done」と音声が出力されます）、P2の電源がOFFになります。

NOTE

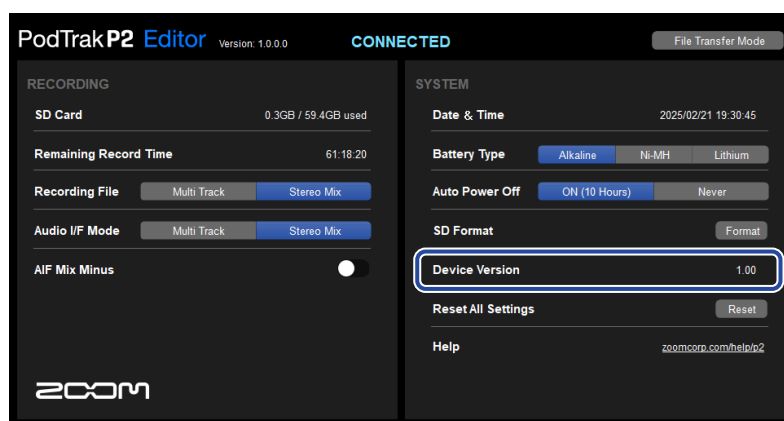
設定初期化を実行すると、すべての設定が工場出荷時の設定に書き換えられます。この操作は慎重に行ってください。

ファームウェアを管理する

ファームウェアのバージョンを確認する

P2のファームウェアのバージョンを確認することができます。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「ZOOM P2 Editor」の画面でファームウェアのバージョンを確認する



ファームウェアをアップデートする

P2のファームウェアを、最新のバージョンにアップデートできます。

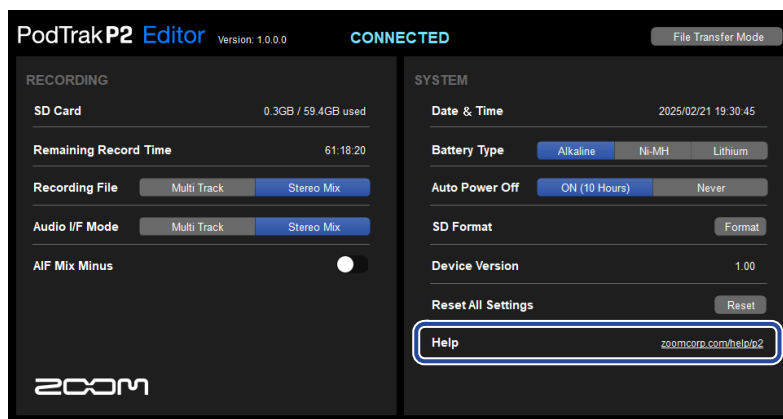
最新のファームウェアアップデート用ファイルはZOOMのWebサイト (zoomcorp.com/help/p2) からダウンロードできます。

P2のダウンロードページにある「P2 ファームウェア・アップデートガイド」に従ってください。

P2の最新情報を確認する

「ZOOM P2 Editor」から製品に関するヘルプにアクセスすることができます。

1. P2とパソコンをUSBケーブル（Type-C）で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動する（→[アプリを使う](#)）
2. 「Help」のURLをクリックする



パソコン上で製品に関するヘルプが表示されます。

付録

故障かな？と思う前に




P2の動作がおかしいと感じられたときは、まず次の項目を確認してください。

録音／再生のトラブル





音が出ない、もしくは非常に小さい

- USBマイクやヘッドフォンの接続を確認してください。（→[接続する](#)）
データ転送に対応したUSBケーブルを使用して、USBマイクを接続してください。
ヘッドフォンはP2のPHONE端子に接続してください。
- USBマイクの向きや音量設定を確認してください。
- ヘッドフォンボリュームやUSBマイクのレベルが下がっていないか確認してください。（→[モニター音量を調節する](#)、[USBマイクの音量を調節する](#)）
- ミュート設定を確認してください。（→[USBマイクを消音する（ミュート）](#)）

モニター音が歪む

- LEVELインジケーターが一番上まで点灯していないかを確認してください。点灯している場合は、（INPUT VOLUME 1ノブ）／（INPUT VOLUME 2ノブ）で各USBマイクの音量を調節してください。（→[USBマイクの音量を調節する](#)）
- （HEADPHONE VOLUMEノブ）でヘッドフォンの音量を調節してください。

録音した音大きい、小さい、もしくは無音

- （INPUT VOLUME 1ノブ）／（INPUT VOLUME 2ノブ）で各USBマイクの音量を調節してください。（→[USBマイクの音量を調節する](#)）
- USBマイク側の音量を調節してください。
- 入力される音声が大きすぎる場合は、USBマイクから離れて喋ってください。
- （MUTE 1キー）／（MUTE 2キー）が点灯し、ミュートが有効になっていないか確認してください。

録音できない

- USBマイク、パソコンまたはスマートフォン／タブレットが認識されているか確認してください。
LEVELインジケーターの赤色が点滅していると、USBマイクのサンプリング周波数、ビット深度、またはチャンネル数が対応していません。
もしくは、USBマイクの通信が途絶えています。

動作確認済みUSBマイクはZOOMのWebサイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認してください。

- microSDカードに空き容量があることを確認してください。録音可能時間は、「ZOOM P2 Editor」の画面で確認できます。(→[microSDカードの状態を確認する](#))
- カードスロットにmicroSDカードが正しくセットされていることを確認してください。(→[microSDカードをセットする](#))

録音した音声途切れる

- microSDカードをP2でフォーマットしてください。(→[microSDカードを初期化する](#))
- 動作確認済みmicroSDカードの使用をお勧めします。
動作確認済みmicroSDカードはZOOMのWEB サイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認してください。

その他のトラブル

USB端子をパソコンまたはスマートフォン／タブレットに接続しても認識されない

- パソコンまたはスマートフォン／タブレットと接続するには、P2背面左側のUSB (🔌 / 通信用) 端子を使用してください。(→[パソコンやスマートフォン／タブレットを接続する](#))
- データ転送に対応したUSBケーブルを使用してください。
- P2をパソコンまたはスマートフォン／タブレットに認識させるためには、P2側で動作モードを選択する必要があります。(→[パソコンにファイルを転送する](#))

録音ファイルの日時情報が大きくずれる

- 長期間USB ACアダプターや電池から電源が供給されない状態が続くと、本体に記憶した日時情報がリセットされます。再度P2とパソコンをUSBケーブル (Type-C) で接続し、「ZOOM P2 Editor」を起動して日時情報を取得させてください。(→[日時を設定する](#))

電池の持続時間が短い

以下の設定を行うことで、電池持続時間を長くできる場合があります。

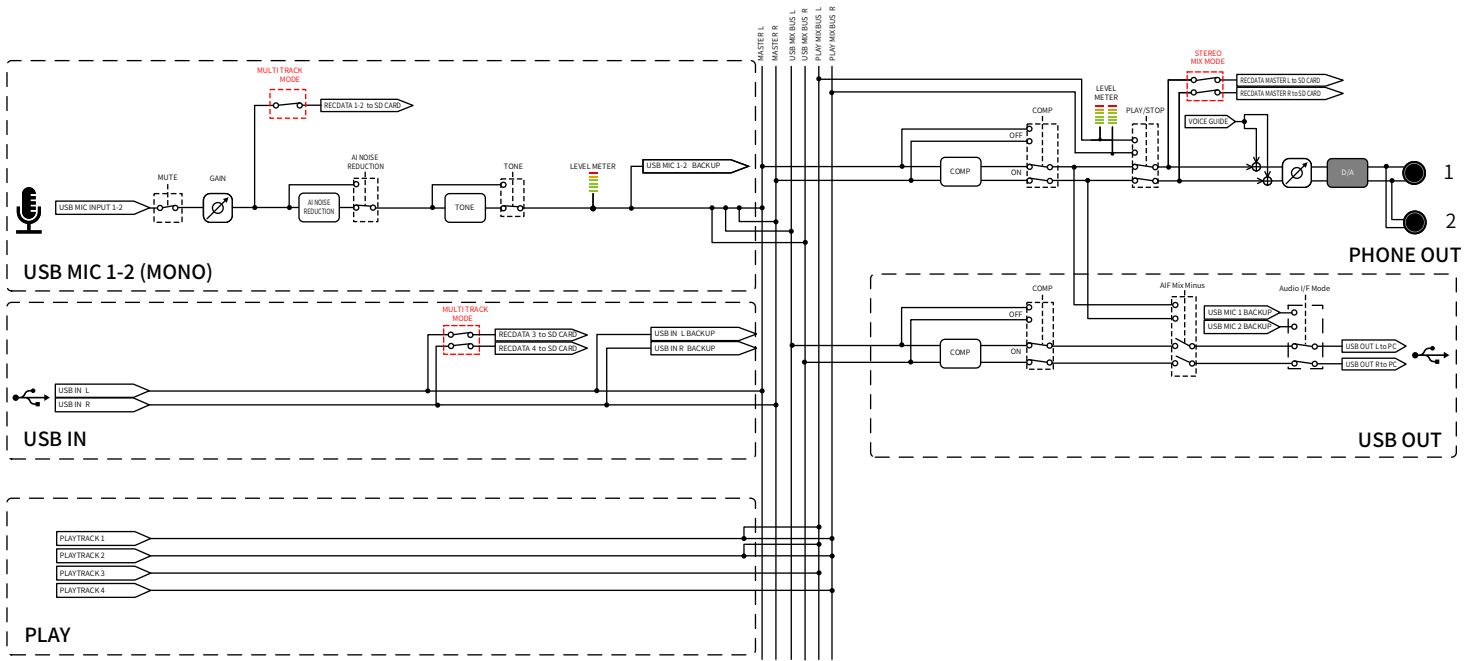
- 使用する電池の種類を適切に設定する。(→[電池の種類を選択する](#))
- 各端子に接続されている不要なケーブルを外す。
- 一般的な特性として、消費電力が大きい設定の場合、ニッケル水素蓄電池 (大容量を推奨)、リチウム乾電池の方がアルカリ電池よりも長時間使用できます。

LEVELインジケーターが全て点滅する

消費電流の多いUSBマイクを接続すると、LEVELインジケーターが全て点滅し「USB mic uses too much power. Please power off.」と音声が出力されます。


- P2の電源をOFFにして、USBマイクを取り外してください。
- 消費電流の多いUSBマイクを接続するときは、ACアダプターなどから電源を供給してください。

ブロックダイアグラム



仕様

入出力チャンネル数	入力	USB MIC (モノラル) (ステレオマイクの場合は モノミックスされます)	2
	出力	PHONE (ステレオ)	2
入力	USB MIC	コネクタ	USB Type-A
		USBバスパワー	5 V、最大700 mA (USB MIC 1/2の合計) 動作確認済みUSBマイクはZOOMのWEB サイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認 してください。
出力	PHONE	コネクタ	ステレオミニジャック×2
		最大出力レベル	20 mW + 20 mW (1出力あたり、32 Ω負 荷時) HEADPHONE VOLUMEノブは2出力で共 用
		出力インピーダンス	10 Ω以下
エフェクト			TONE AI NOISE REDUCTION COMP
レコーダー		最大同時録音トラック数	4
		最大同時再生トラック数	4
		録音フォーマット	WAV (48 kHz、24-bit) ステレオ/モノラル
		記録メディア	microSDHCメモリーカード microSDXCメモリーカード 動作確認済みmicroSDカードはZOOMの WEBサイト (zoomcorp.com/help/p2) で確認してください。
USB (🔌/通 信用)	コネクタ		USB Type-C ※データ転送に対応したUSB ケーブルを 使用してください。USB バスパワー動作 対応。
		オーディオインターフェ ース	USB2.0 High Speed
		入出力数	2in2out
		サンプリング周波数	48 kHz
		ビット深度	24-bit
		ファイル転送	USB2.0 High Speed

電源	電池	単三乾電池×4（アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、リチウム乾電池）
	電源用USB（DC5V）端子 USB（  / 通信用）端子	市販のUSB ACアダプター 12 W以上（5 V、2.4 A以上）のもの ※USBバスパワー動作対応
連続録音時の電池持続時間の目安 ※値はあくまで目安です。 ※電池持続時間は当社試験法によるものです。 使用条件により大きく変わります。	ZOOM ZUM-2を2台接続、Stereo Mixで録音	アルカリ：約3.5時間 ニッケル：約5時間 リチウム：約10時間
消費電力		最大 8 W
外形寸法		82 mm (W) × 116 mm (D) × 43 mm (H)
質量 (電池含む)		226 g

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-3

zoomcorp.com